

参考見積募集要領

次のとおり参考見積を募集します。

令和7年5月14日

独立行政法人水資源機構
木曽川中下流用水総合管理所
所長 津曲 孝一
(公 印 省 略)

1. 目 的

この参考見積の募集は、木曽川中下流用水総合管理所で予定している工事の積算の参考とするための作業単価及び材料単価を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、木曽川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業単価及び作業に伴う材料単価等を記載して提出して下さい。

なお、参考見積書の様式は問いません。

- (2) 提出期間：令和7年5月14日(水) から令和7年5月28日(水) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前9時から午後5時まで

- (3) 提出先

独立行政法人水資源機構 木曽川中下流用水総合管理所 所長 津曲 孝一 宛

【担当】管理課 窪野 森本 羽生

〒495-0036 愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710 FAX 0587-97-1482

- (4) 提出方法

書面は持参、郵送又はファクシミリ（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 工事概要等

別紙－1、別紙－2の通りとする。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和7年5月14日(水) から令和7年5月21日(水) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和7年5月22日(木) から令和7年5月28日(水) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とする。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、工事の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

別紙一1

見積様式

1. 見積様式・見積概要
2. 別添図

見積様式・見積概要

<見積様式>

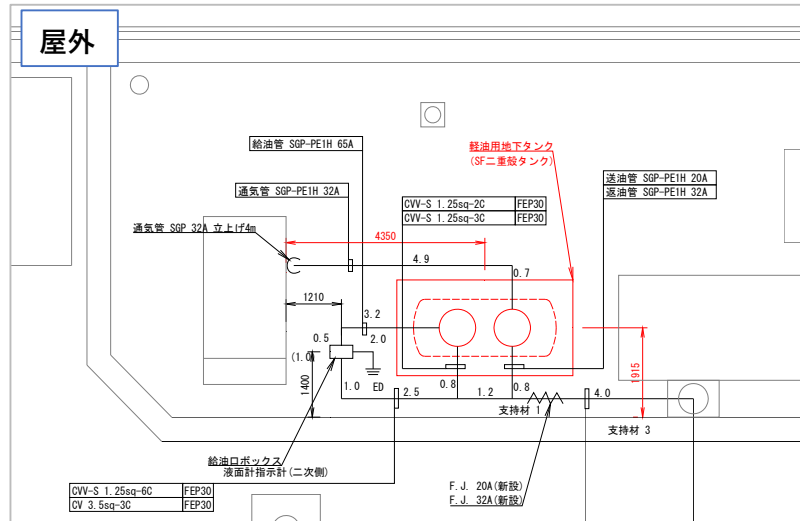
番号	作業内容	規格等	単位	数量	単価	備考	日当り施工量	単位
地下タンク設備設置工								
1	地下タンク組立設置	3,000L SF二重殻タンク(支柱式 プレコン)	基	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		基/日
2	液面計指示計設置	一次側、二次側	面	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		面/日
3	燃料移送ポンプ設置	0.4 k W	台	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		台/日
給油口ボックス設置工								
1	給油口ボックス設置	屋外自立形	台	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		台/日
地下タンク設備撤去工								
1	既設地下タンク本体撤去	中和洗浄	基	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		基/日
2	液面計指示計撤去		面	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		面/日
3	燃料移送ポンプ撤去	0.4 k W	台	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		台/日
配管支持金具(みぞ形鋼)加工費								
1	みぞ形鋼加工	SS400 5×40×75 L=150mm	個	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		個/日
2	みぞ形鋼加工	SS400 5×40×75 L=270mm	個	1		「見積概要・略図」及び「別添図」参照		個/日

- ・工事実施場所：愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東2 6－1
- ・労務単価：「公共工事設計労務単価表(愛知県)」によるものとします。
- ・日当り施工量を記載してください。
- ・参考として、上表を見積様式とします。
- ・見積に際しては、「見積概要・略図」および「別添図」を参照してください。
- ・廃油・スラッジ等の処分は見積対象外とします。
- ・発生資材の処分は見積対象外とします。

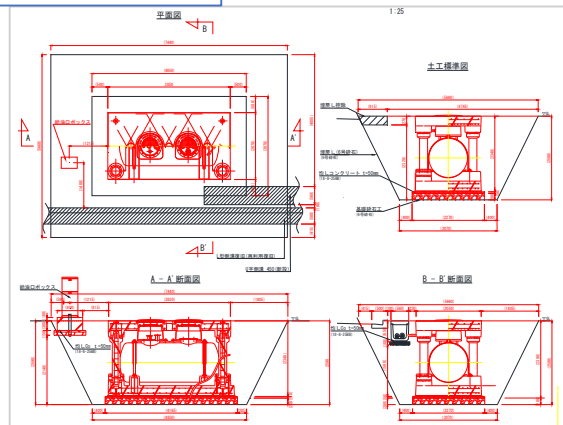
< 見積概要・略図 >

《地下タンク設備設置工》

①地下タンク組立設置



地下タンク構造図



▽新設地下タンク詳細

< 名称 >

・軽油用地下タンク

< 規格・方式 >

・直接埋設方式二重殻タンク

< 構造 >

・タンク種類：SF (鋼製強化プラスチック製二重殻)

・容量：3,000L

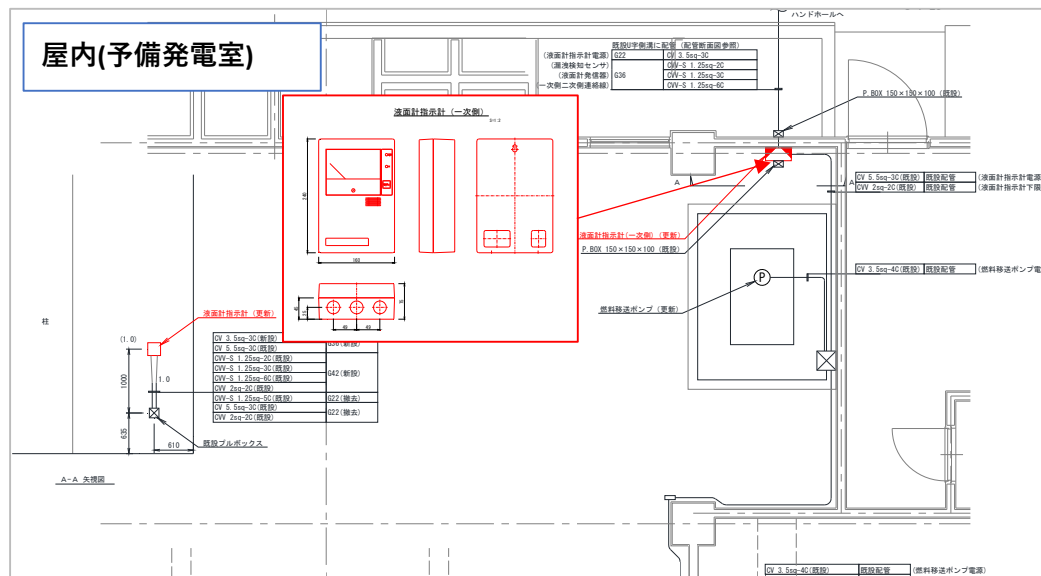
・油種：軽油

・構造：SF二重殻タンク (支柱式プレキャストコンクリート)

▽見積概要

- ・SF二重殻タンク(支柱式プレコン)の組立据付に係る作業を見積対象とする。
(タンク本体含む)
- ・地下タンク本体固定に係る歩掛は見積対象とする。
- ・生コンクリート打設(型枠工含む)は見積対象とする。(図面参照)
- ・土工に係る歩掛は、標準施工単価による為、見積対象外とする。
- ・基礎砕石工、均しCo工は標準施工単価による為、見積対象外とする。

②液面計指示計設置



▽液面計指示計詳細

<形式>

- ・壁掛け形

<容量表示メータ>

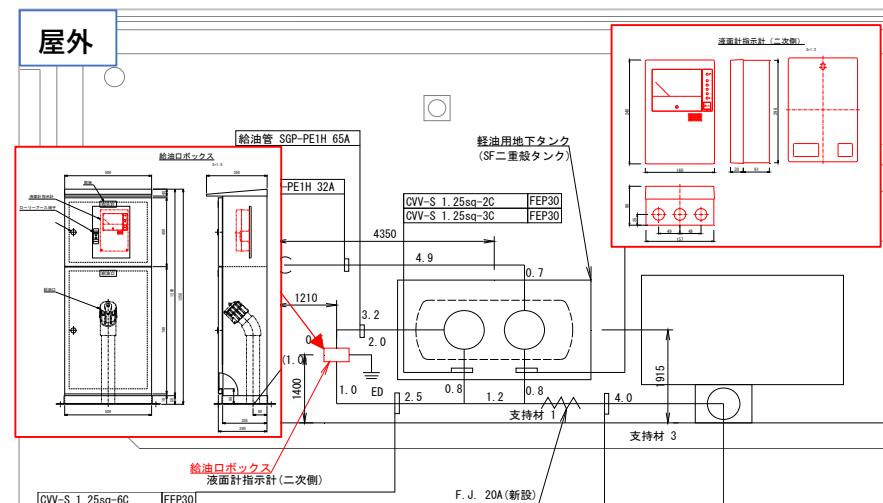
- ・針式アナログメータ

<警報ランプ>

- ・下下限、下限、上限、上上限、漏油

<外部接点>

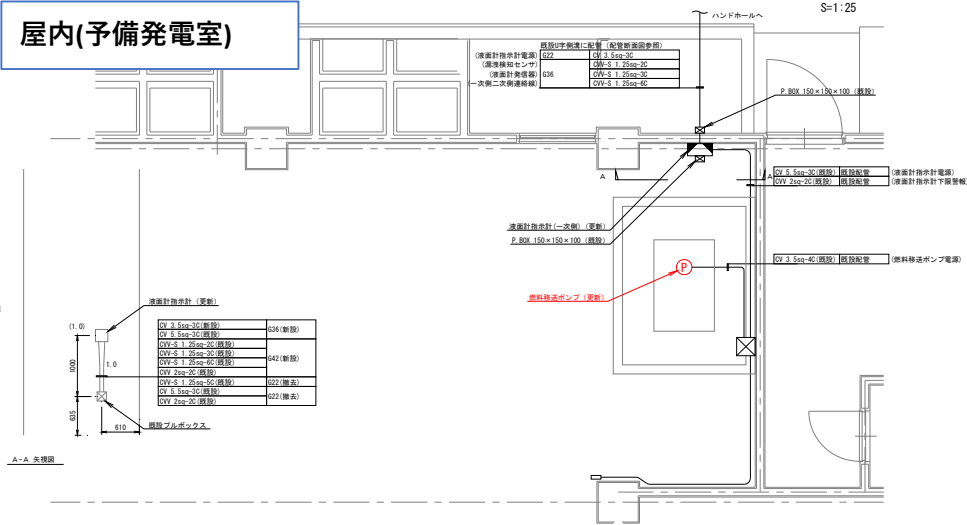
- ・下下限、下限、上限、上上限、漏油



▽見積概要

- ・液面計指示計本体の設置を見積対象とする。

③燃料移送ポンプ設置



▽燃料移送ポンプ詳細

<形式>

- ・齒車式

<□徑>

- 20mm

<吐出量>

- 35L/min 程度

< 電動機 >

- 0.4kW 3 ϕ 210V 60Hz

▽見積概要

- ・燃料移送ポンプ本体の設置を見積対象とする。

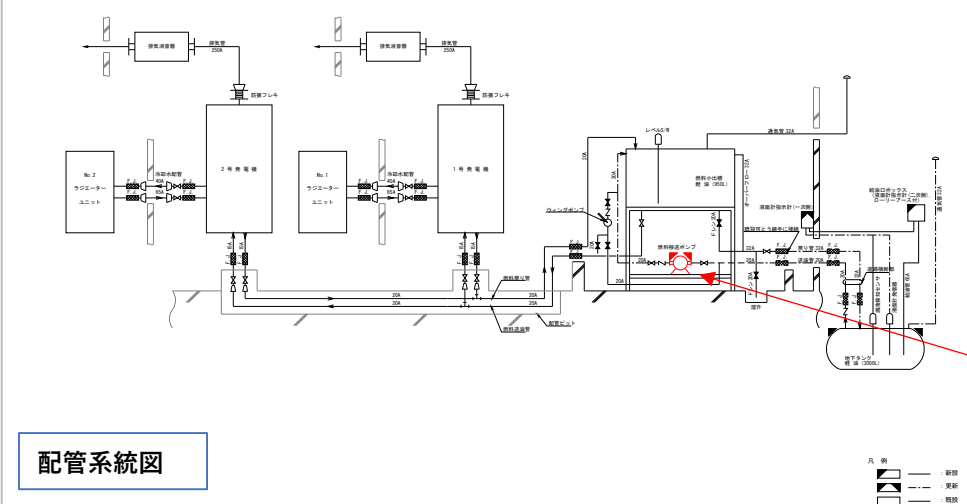
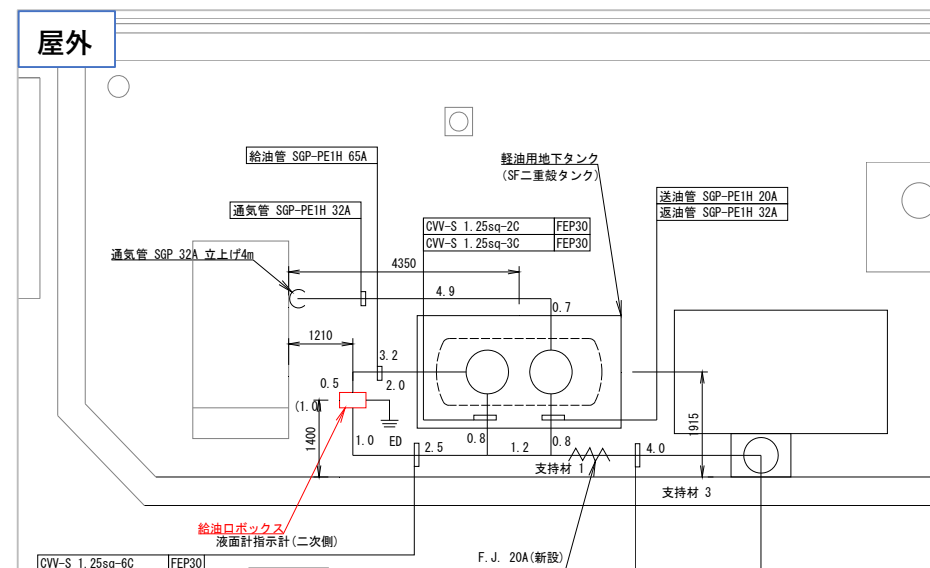


図 2-3-3 燃料移送ポンプ

《給油口ボックス設置工》

①給油口ボックス設置



給油口ボックス据付図

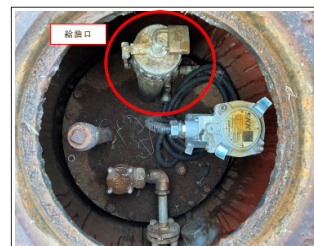
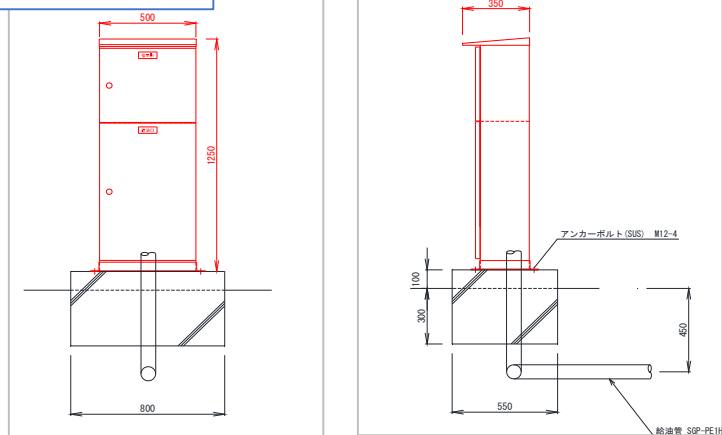


図 3-2-2 既設地下タンクの給油口

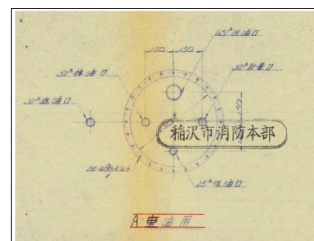


図 3-2-3 設置図出書図面 (抜粋)

備考：既設給油口は、既設地下タンク構造内である為、本見積対象としない。

▽新設給油口ボックス詳細

<材質>

・ステンレス

<設備仕様>

・口径

65A

・付属品

液面計指示計(二次側)

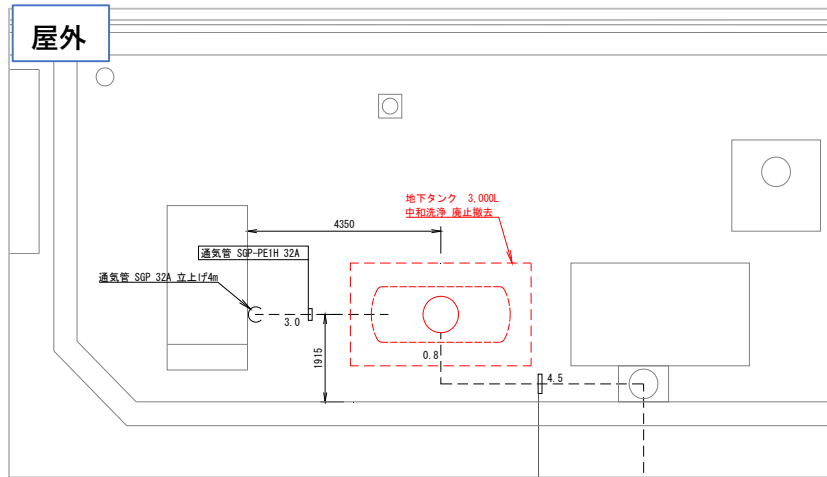
ローリーアース

▽見積概要

- ・給油口ボックス本体の据付を見積対象とする。
- ・アンカーボルト固定は標準施工単価によるため、見積対象外とする。
- ・Co基礎台については見積対象外とする。

《地下タンク設備撤去工》

①既設地下タンク本体撤去



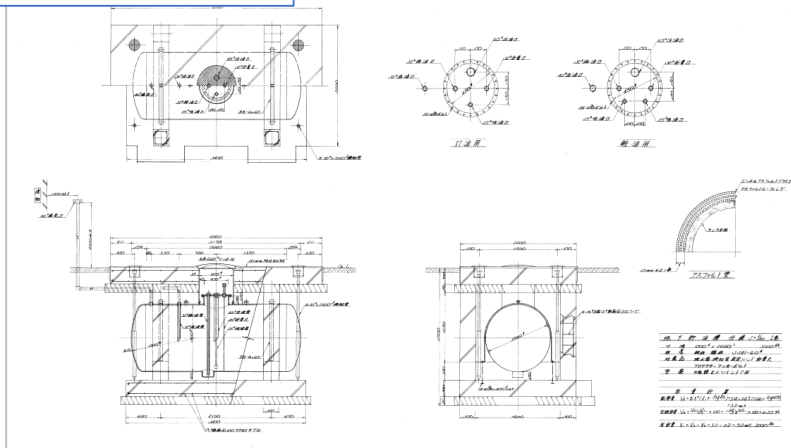
▽既設地下タンク詳細(タンク本体)

別添図参照

▽見積概要

- ・既設地下タンク本体の撤去・運搬・処分を見積対象とする。
- ・既設鉄筋Co構造物の取り壊しは、市場単価採用の為、見積対象外とする。
- ・既設配管の撤去には、標準施工単価による為、見積対象外とする。

既設地下タンク詳細図

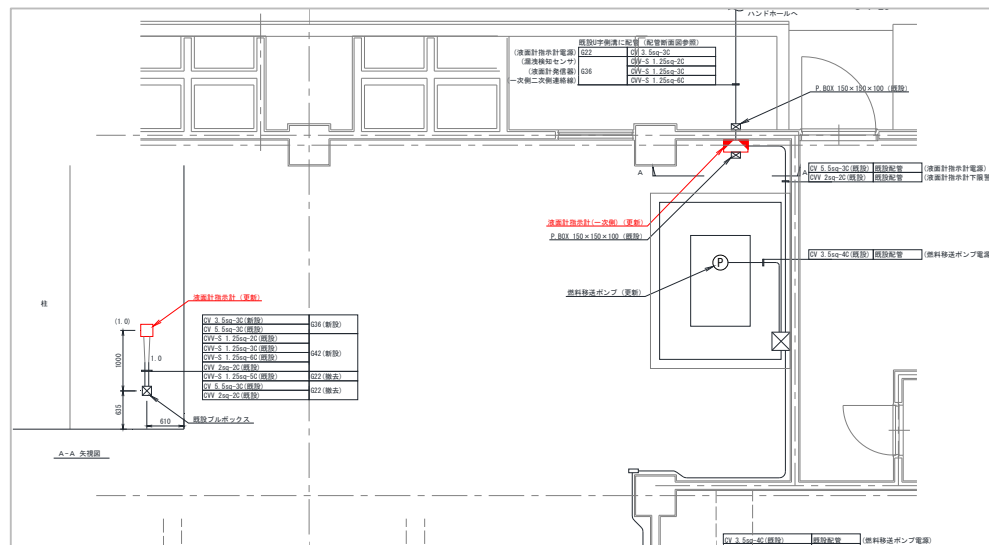


▽「既設地下タンク本体撤去」に係る見積内容

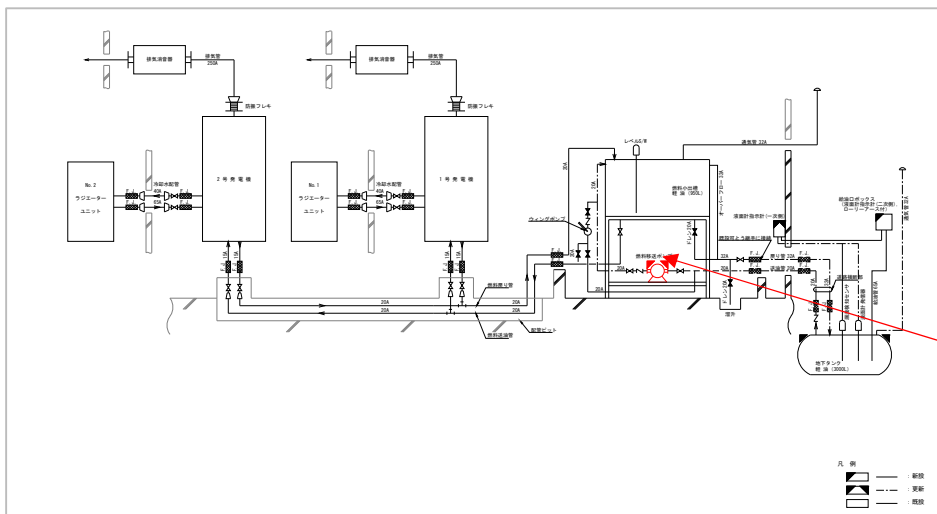
- ・地下タンクマンホール開放
- ・地下タンク油抜き取り
- ・配管油抜き取り(注油・吸引・戻り)
- ・地下タンク内部洗浄(3,000L 軽油)
- ・地下タンク内部中和剤洗浄
- ・残油及び洗浄後のスラッジ、廃油の処分は、見積対象外とする。
- ・その他撤去に係る作業

上記作業内容一式の見積とする。(単位は基)

②液面計指示計撤去



③燃料移送ポンプ撤去



▽見積概要

- ・既設液面計指示計の撤去を見積対象とする。
- ・既設液面計指示計の処分は見積対象外とする。

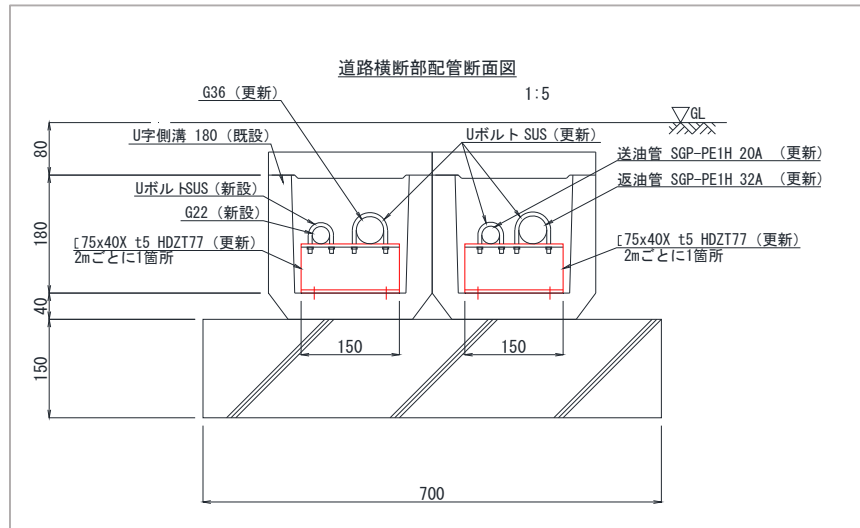
▽見積概要

- ・燃料移送ポンプ本体撤去を見積対象とする。



《配管支持金具加工》

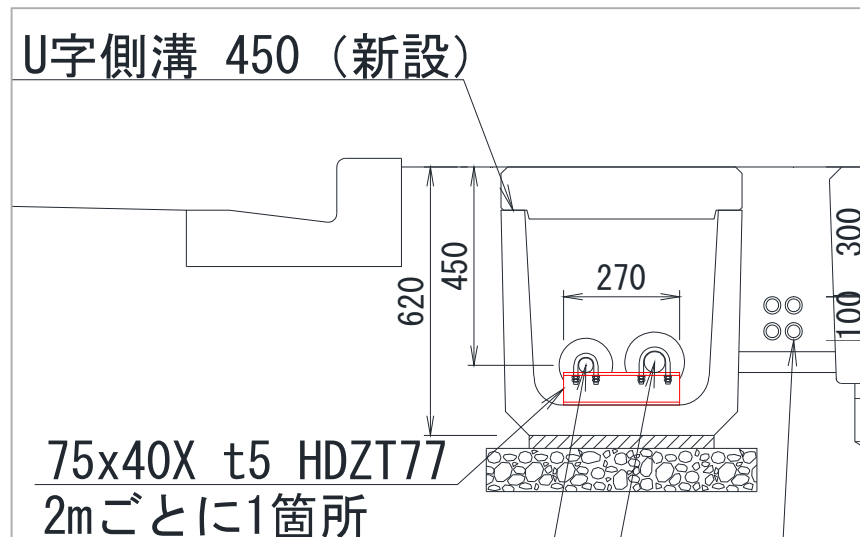
①みぞ形鋼加工(L=150)



▽見積概要

- ・溝形鋼(L=150mm)の切断・加工及び材料費を見積対象とする。

②みぞ形鋼加工(L=270)



▽見積概要

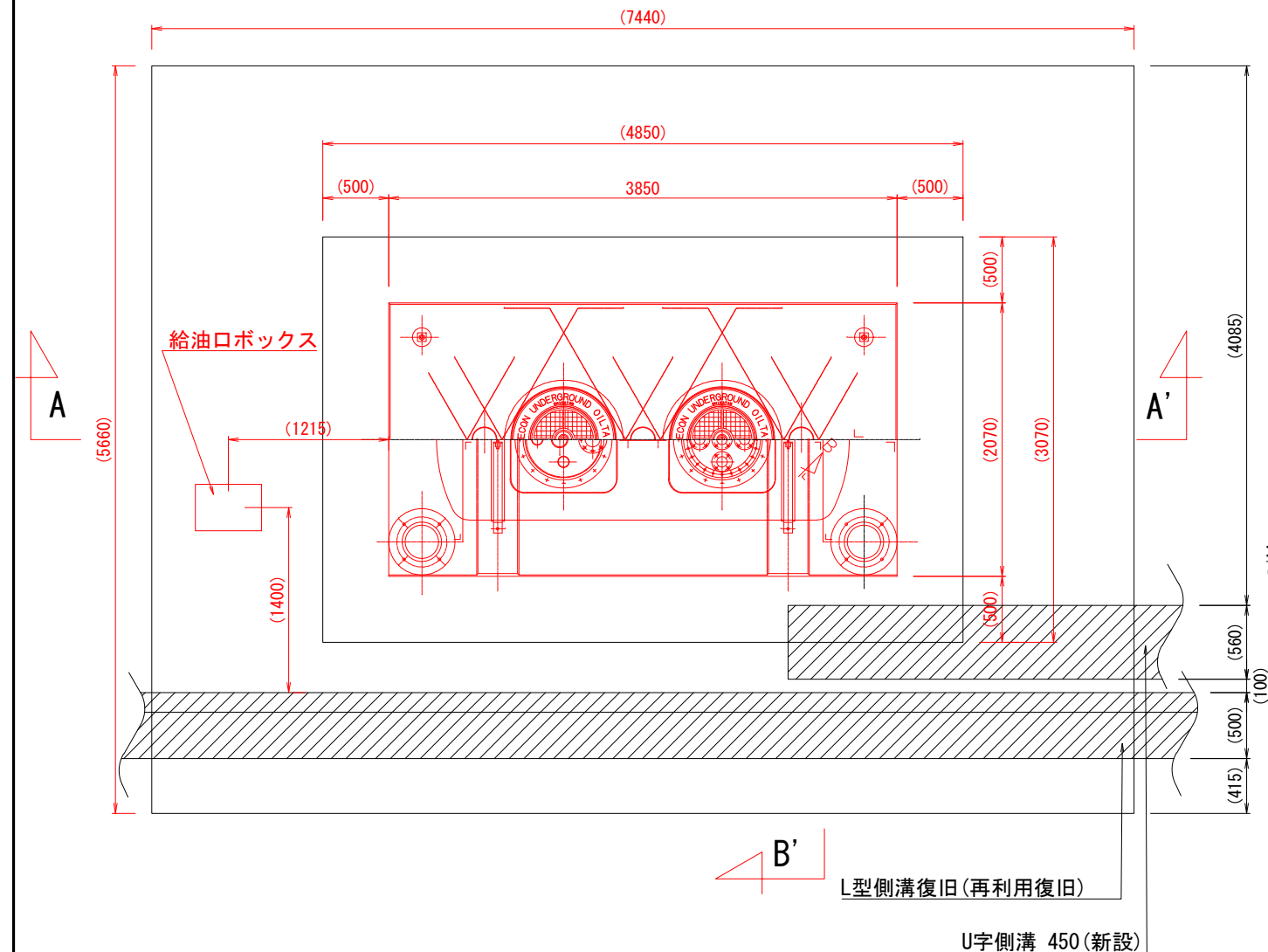
- ・溝形鋼(L=270mm)の切断・加工及び材料費を見積対象とする。

別添図

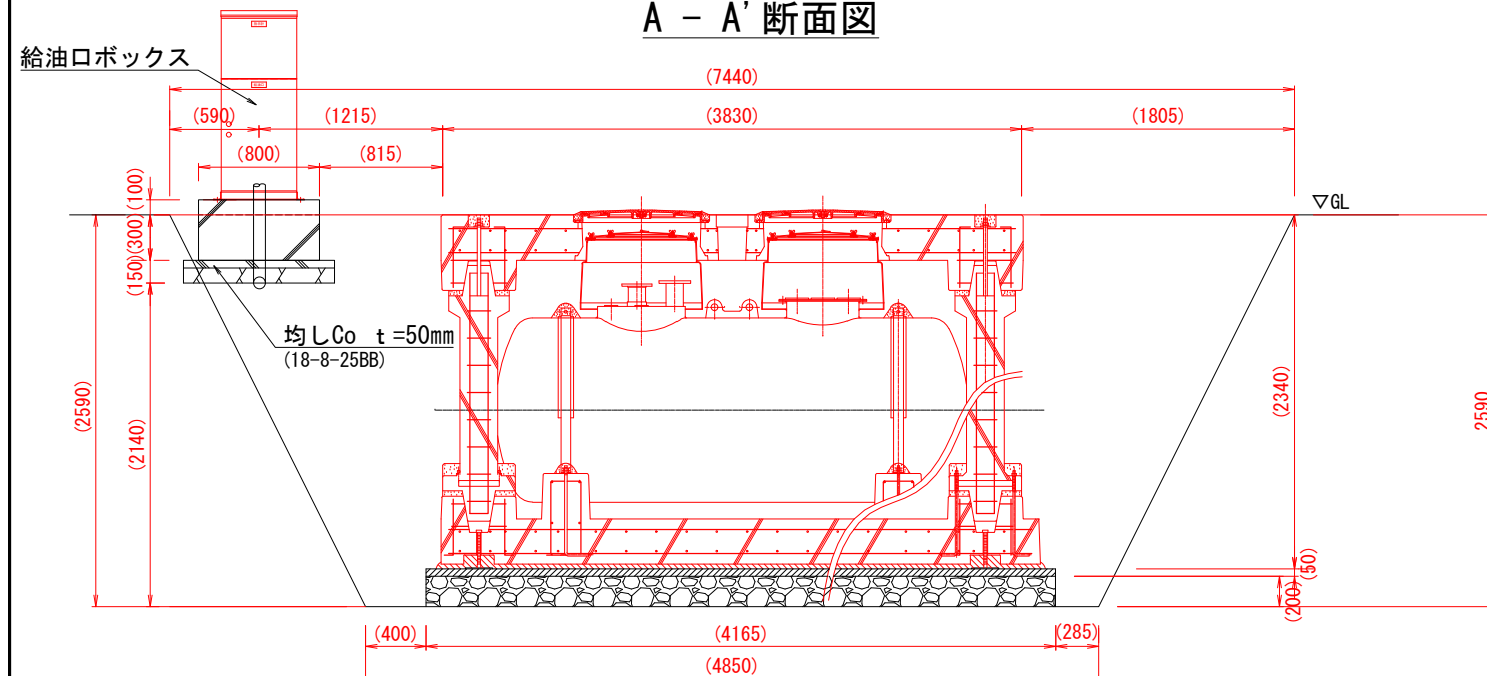
地下タンク構造図

1:25

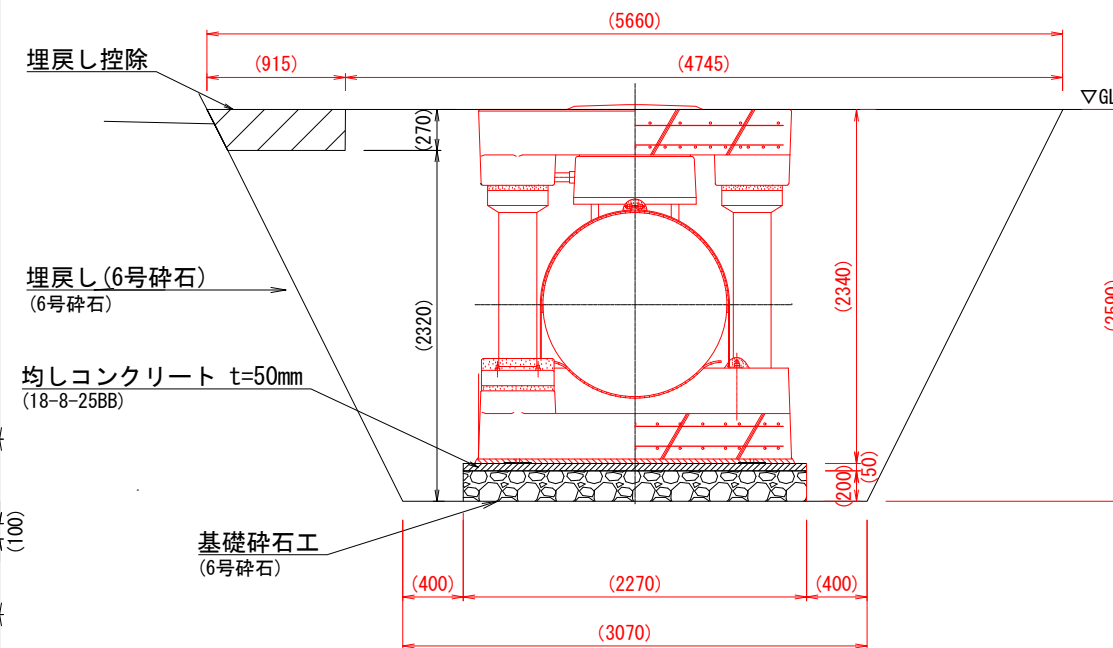
平面图



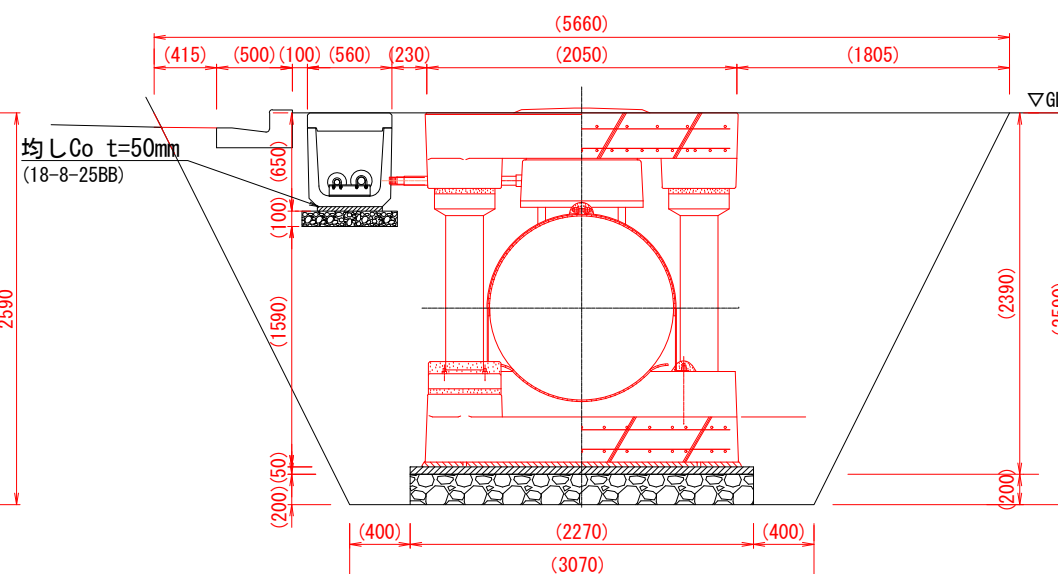
A - A' 断面図



土工標準図



B - B' 断面図



＜ 注 意 事 項 ＞

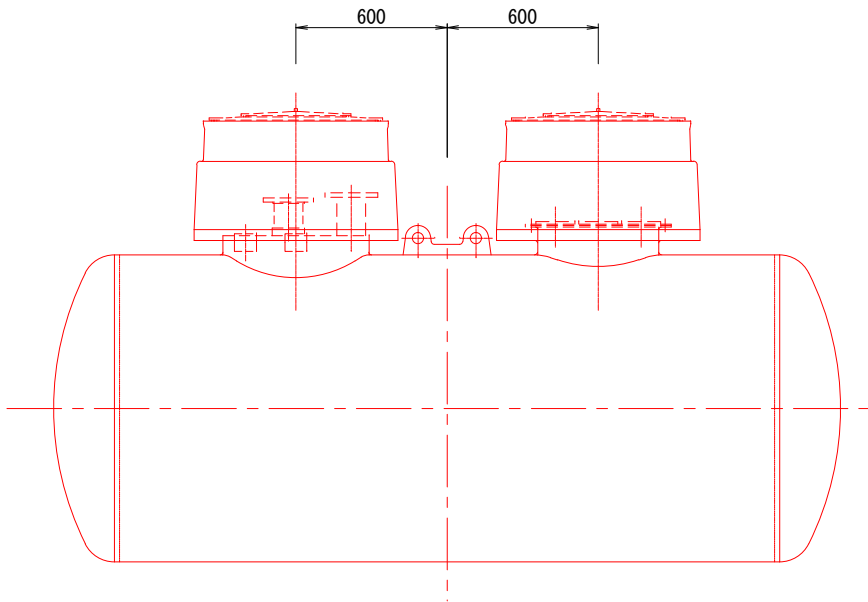
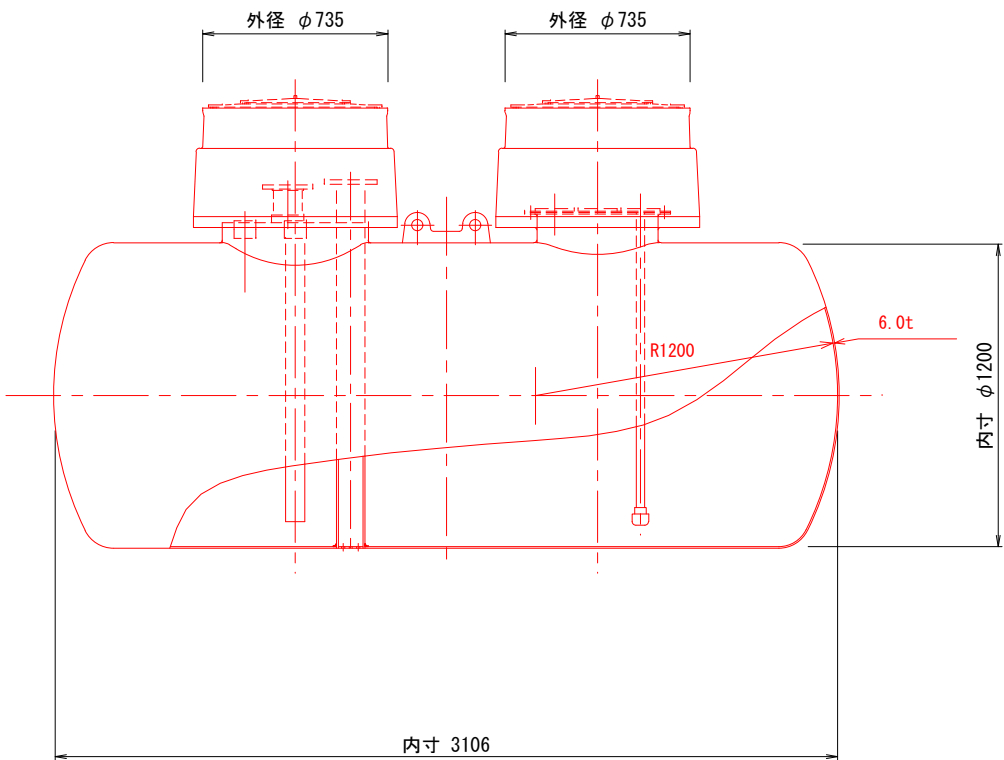
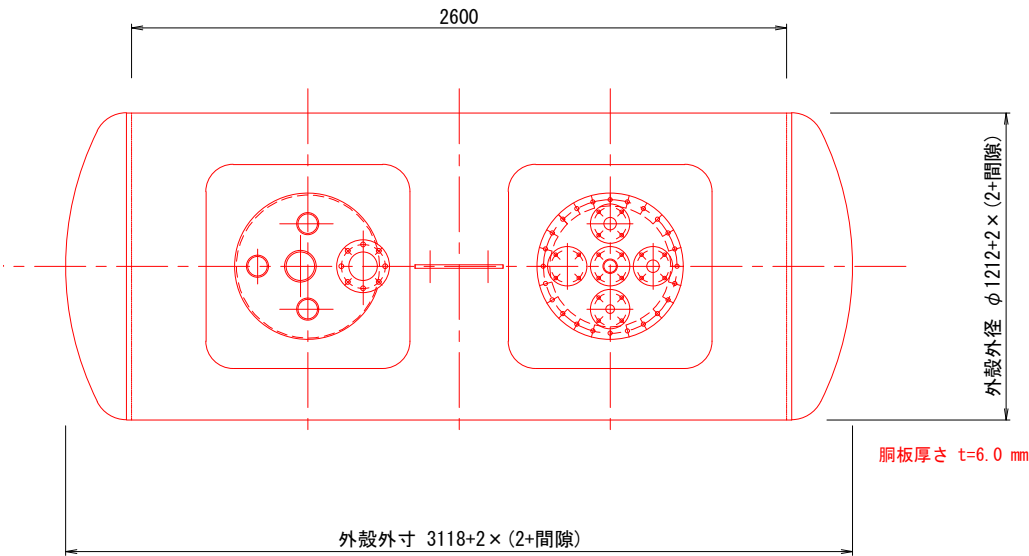
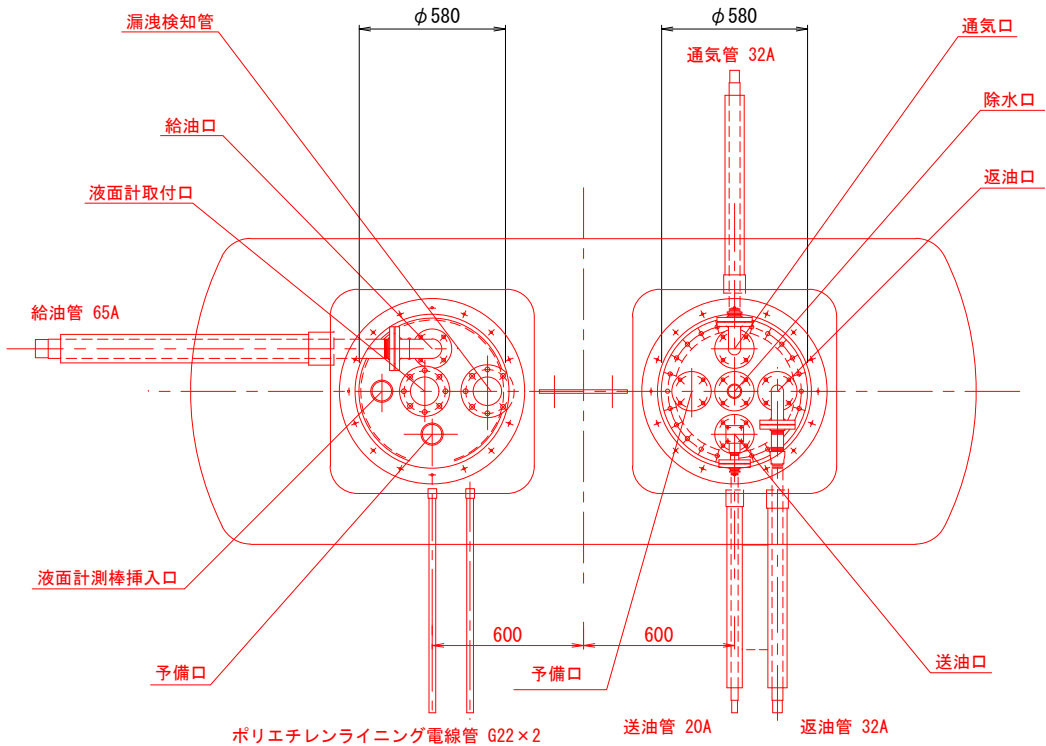
1. 適用
この図面は、本工事の「地下タンク構造図」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。
3. 基礎砕石材料
基礎砕石材は、6号砕石とする。
4. 作業土工
(1)地下タンクの埋め戻し材は、液状化対策として不織布で掘削した周囲を覆い土砂の流入を防ぎ、地下燃料タンクを6号砕石にて埋め戻すものとする。
(2)地下タンク周囲の締固めは木棒による人力転圧により、入念に締め固める事とする。
(3)一層当りの締固め厚さは300mm未満とする。
5. 配管・配線工
地下タンク設置に係る電線管及び電線の配管・配線については、別紙「配置平面図(屋外新設)」参照。
6. 燃料配管工
地下タンク設置に係る燃料配管については、別紙「配置平面図(屋外撤去)」を参照。
7. 参考値
(1)〈 〉内の値については参考値であり、出来形確認を行わない。
(2)土工に係る()内の値については参考値であり、出来形確認の対象としない。

工事名	
地下タンク構造図 縮尺 S=1:25	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

(参考図) 機器外形図

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「(参考図) 機器外形図」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



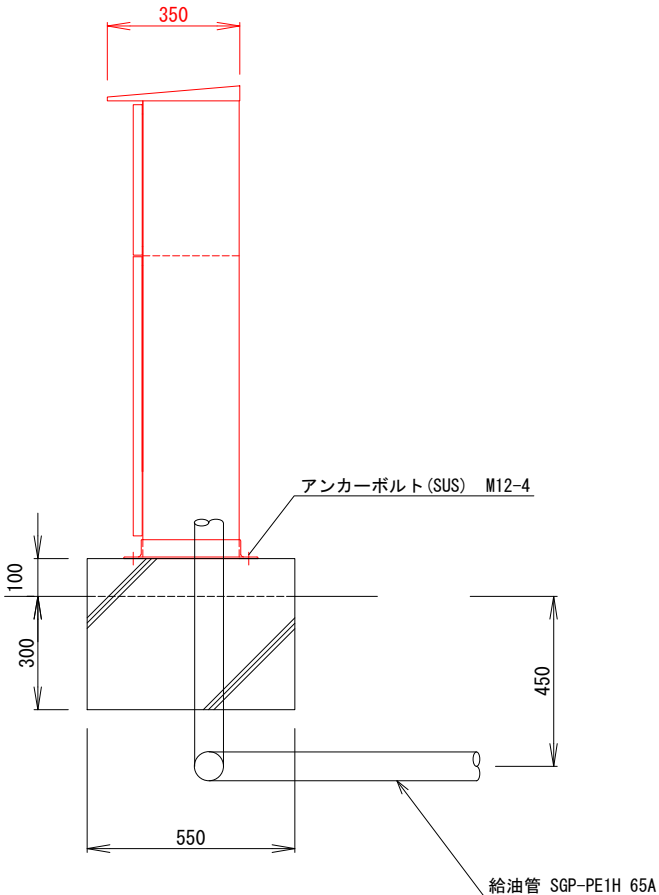
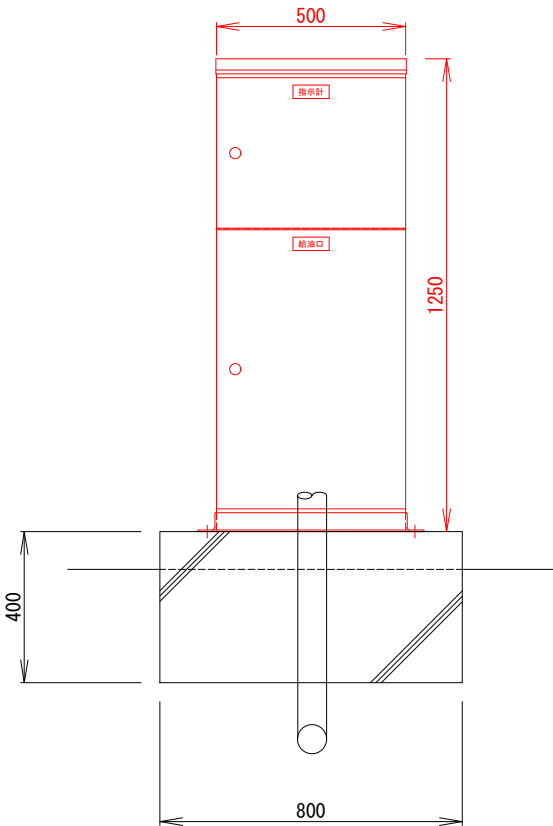
工事名	
名 称	(参考図) 機器外形図
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

(参考図) 機器据付図

1:10

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「(参考図) 機器据付図」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



※基礎の詳細は「給油口ボックス基礎図（参考図）」参照

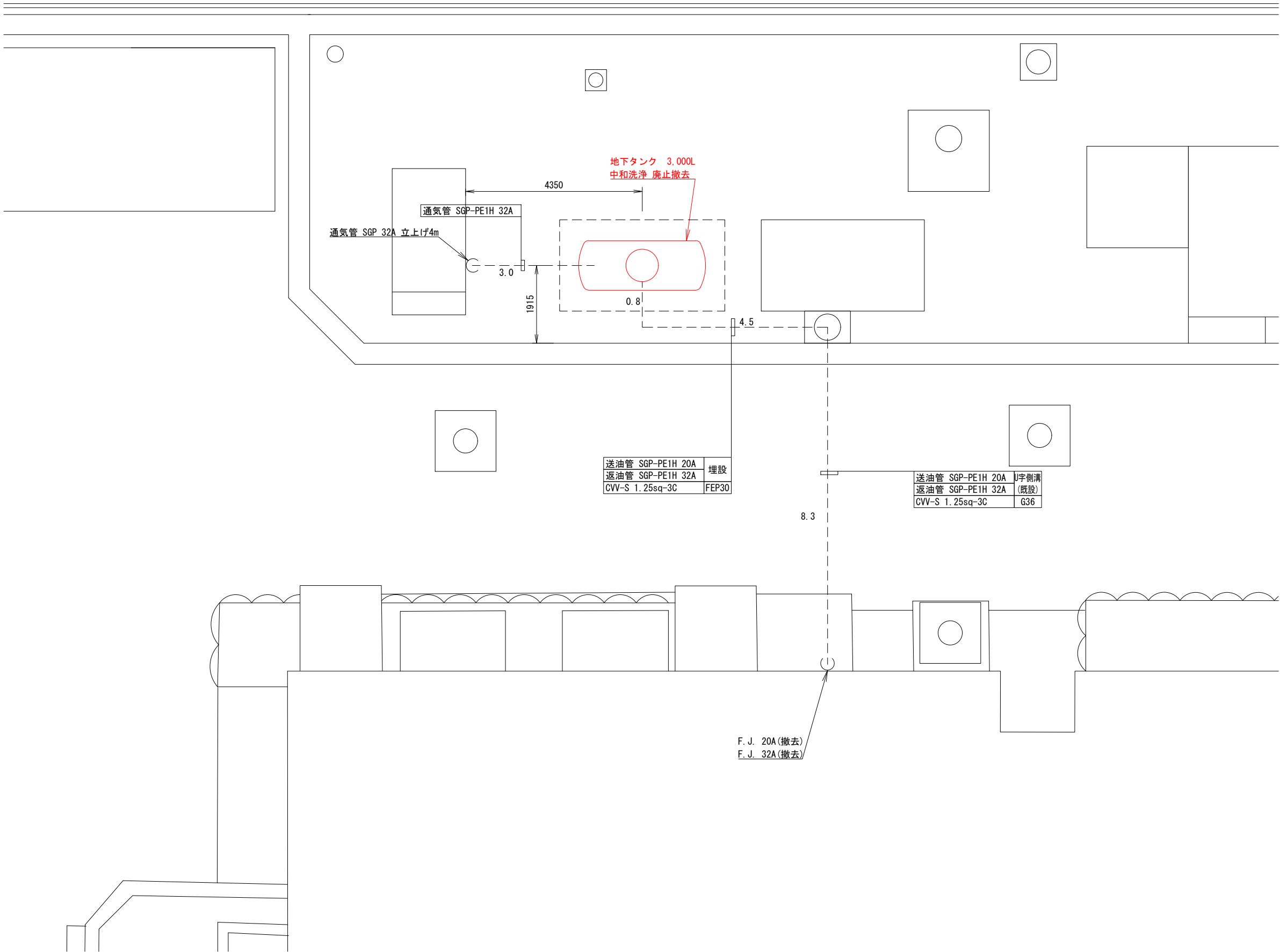
工事名	
名 称 (参考図) 機器据付図	
縮尺 S=1:10	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

配置平面図(屋外撤去)

S=1:50

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「配置平面図(屋外撤去)」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。
3. 撤去
(1) 既設地下タンクは、燃料を抜き取り、タンク内を中和洗浄し法令に従い撤去処分するものとする。
4. 作業手順
(1) 廃止タンク内および配管内の危険物を完全に抜き取る(引火点が40℃以下の危険物を抜き取る場合はタンク、抜き取りポンプに接地をとる。)
(2) 廃止タンク内を乳化剤、中和剤等で洗浄する。
(3) タンク頂部まで水を充填するか、又はガス検知機で廃止タンク内に可燃性蒸気がないことを確認する。
(4) 廃止タンクのマンホール、ソケット等の開口部を閉鎖する。
(5) 廃止タンクの周囲を掘削する。
(6) 廃止タンクを撤去する
5. 配線・配管撤去
(1) 既設電気線については取替とする。
(2) 既設電線管については取替とする。
6. 燃料配管撤去
(1) 既設燃料配管については取替とする。

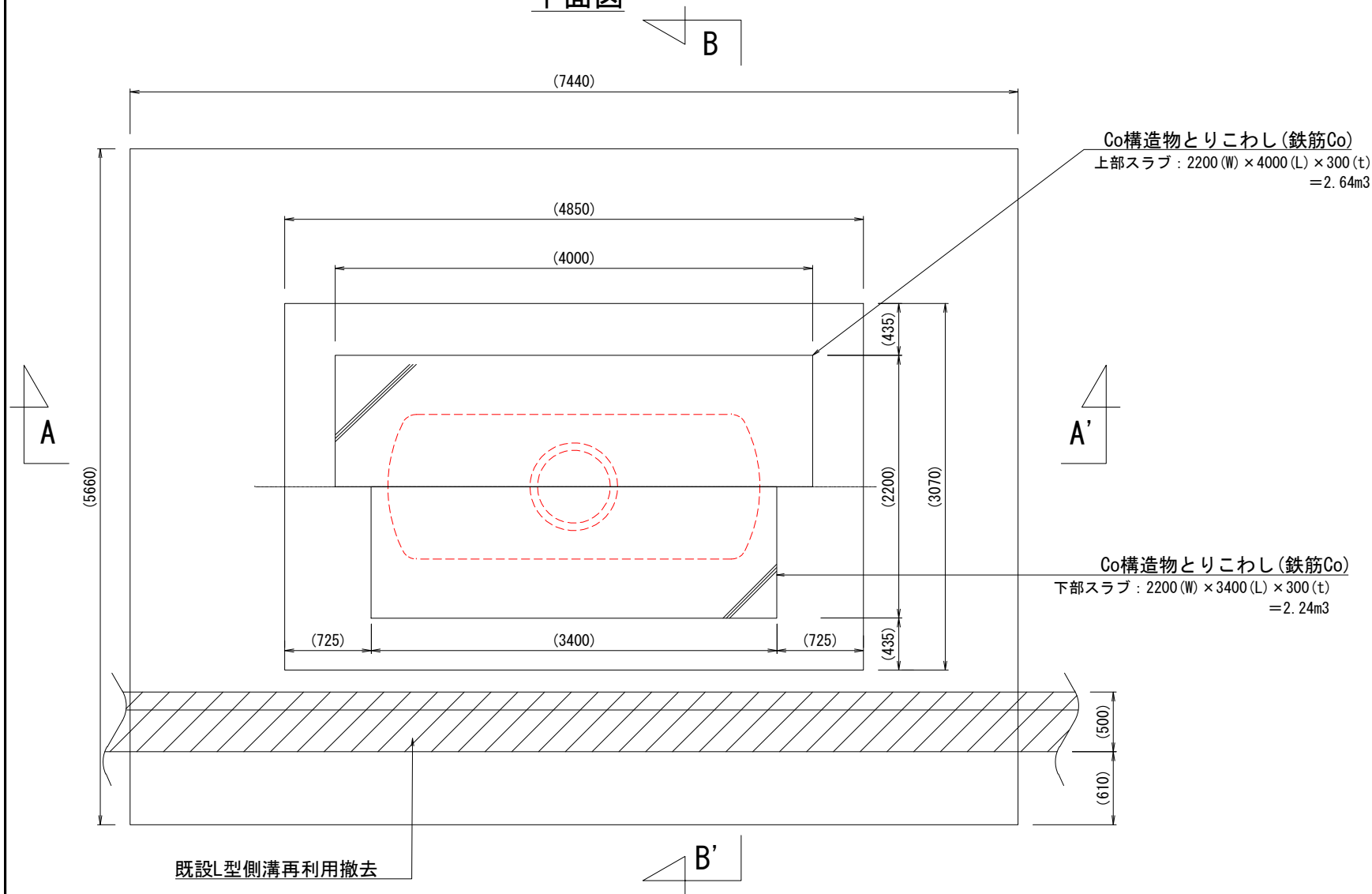


工事名	
名 称	配置平面図(屋外撤去)
	縮尺：S=1:50
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

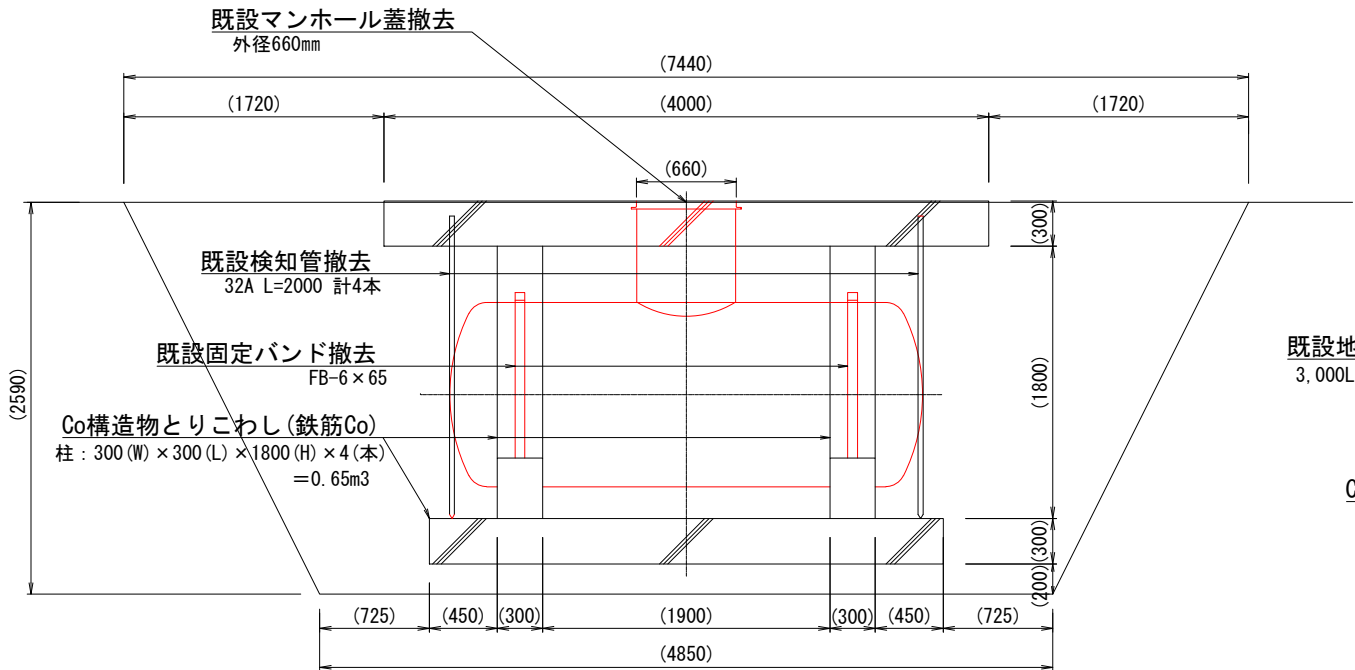
地下タンク撤去構造図

1:25

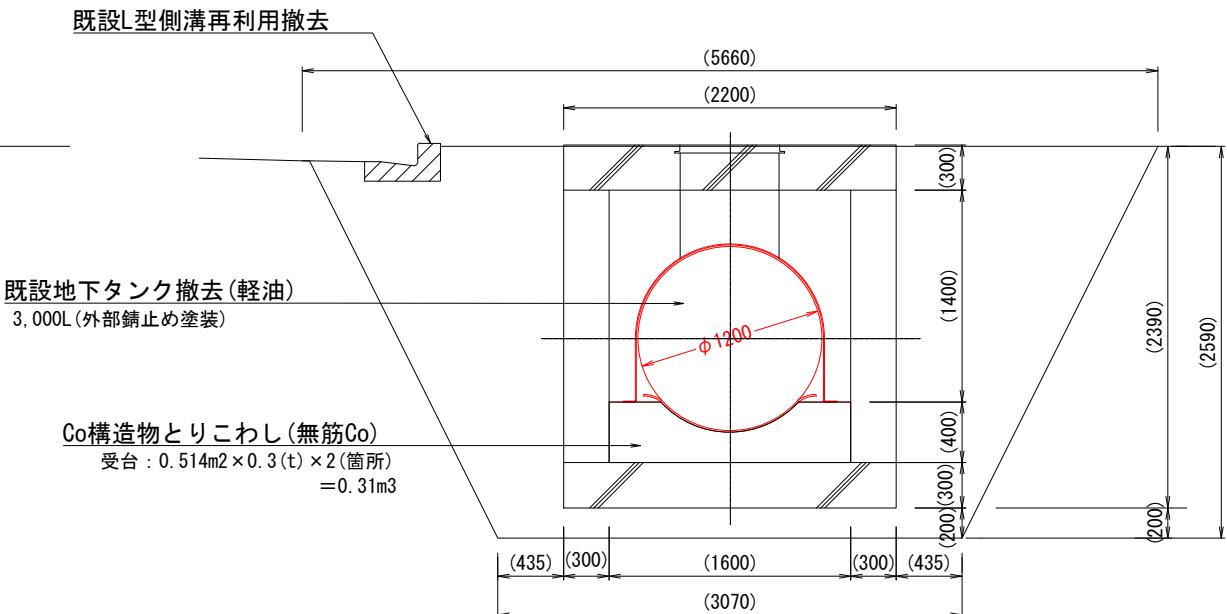
平面図



A - A' 断面図



B - B' 断面図



＜ 注 意 事 項 ＞

- 適用
この図面は、本工事の「地下タンク撤去構造図」に適用する。
- 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。
- 作業土工
(1)タンク部分の掘削は、既設地下タンク撤去に含む。
(2)既設埋設物を損傷させないように施 するものとし、
損傷させた場合は速やかに監督員に報告し、受注者の責において復旧するものとする。
- 既設地下タンク撤去
既設地下タンクは、燃料を抜き取り、タンク内を中和洗浄し法令に従い撤去処分するものとする。
- 既設電気配管・配線撤去工
既設地下タンク撤去に係る既設電線管及び電線の撤去については、別紙「配置平面図(屋外撤去)」参照。
- 既設燃料配管撤去工
既設地下タンク撤去に係る既設燃料管撤去については、別紙「配置平面図(屋外撤去)」を参照。
- 参考値
(1)()内の値については参考値であり、出来形確認を行わない。
(2)土工に係る()内の値については参考値であり、出来形確認の対象としない。

既設地下タンク 内部設備及び付属品等 一覧		
名称	規格	数量
注油管	65A	1本
計量尺	20A	1本
吸油管	25A	1本
排油管	32A	1本
返油管	32A	1本
検知管	32A	4本
固定バンド	FB-6×65	2個
マンホール	外径φ660	1組

工事名	
名 称	地下タンク撤去構造図
縮尺 S=1:25	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去) S=1:25

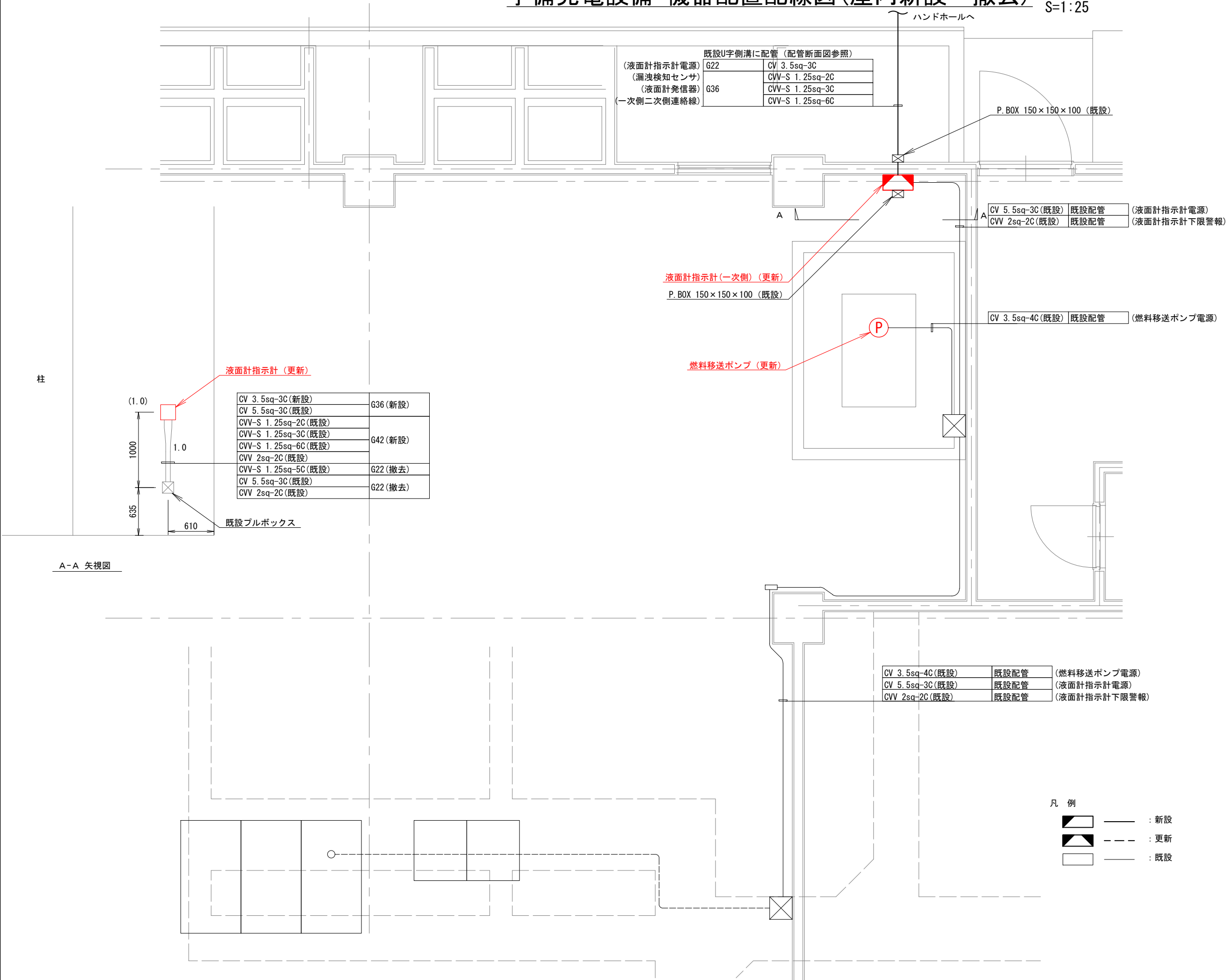
＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)」に適用する。

2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

3. 設備仕様
(3)液面計指示計
・容量表示メータ：針式アナログメータ
・警報ランプ：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・外部接点：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・形式：壁掛け形

(4)燃料移送ポンプ
・形式：歯車式
・口径：20mm
・吐出量：35L/min 程度
・電動機：0.4kW 3φ 210V 60Hz



工事名	
名 称 予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)	
縮尺 : S=1:25	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

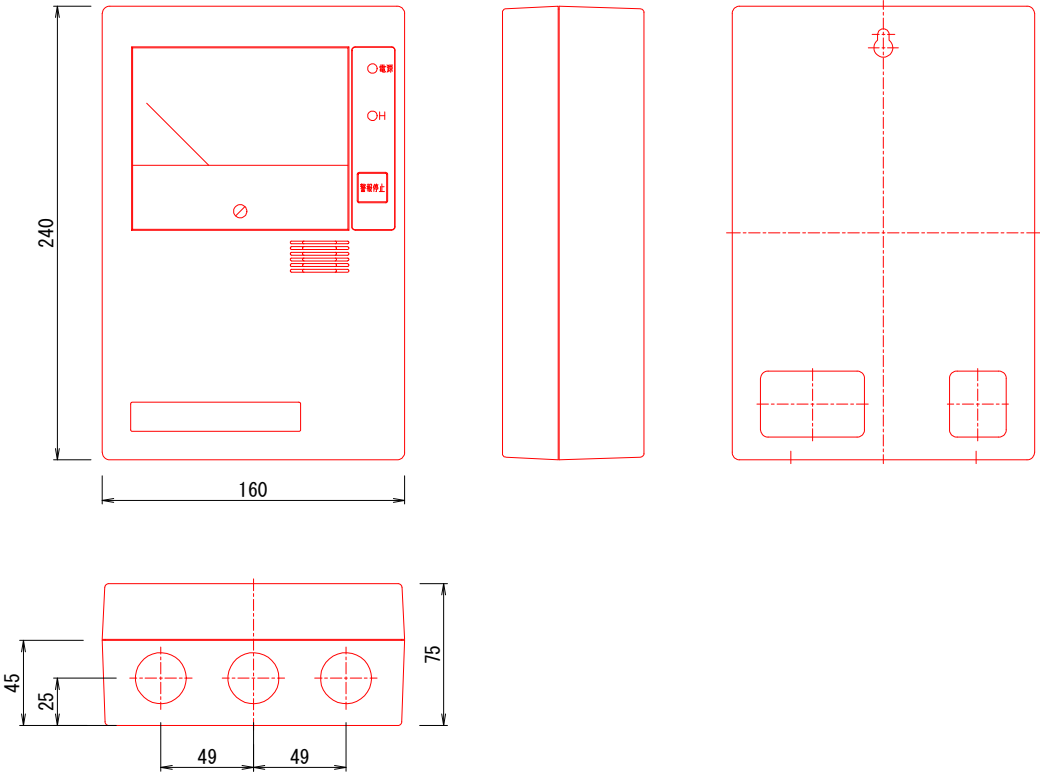
(参考図) 機器外形図

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「(参考図) 機器外形図」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

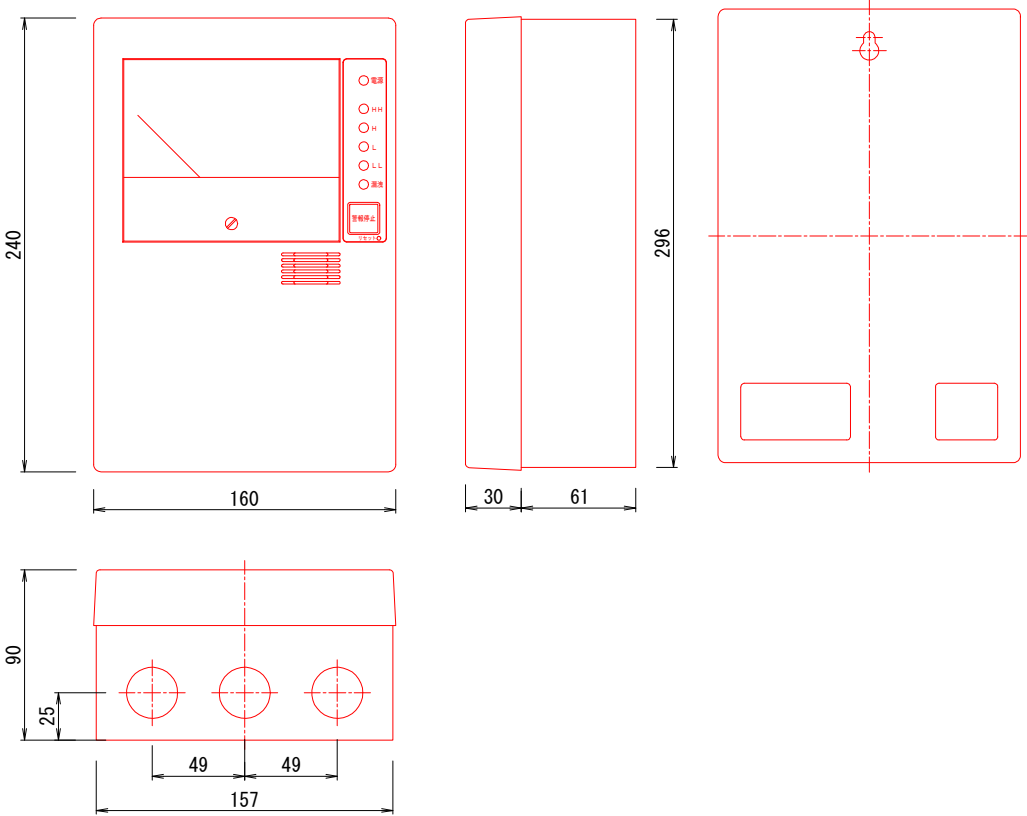
液面計指示計（一次側）

S=1:2



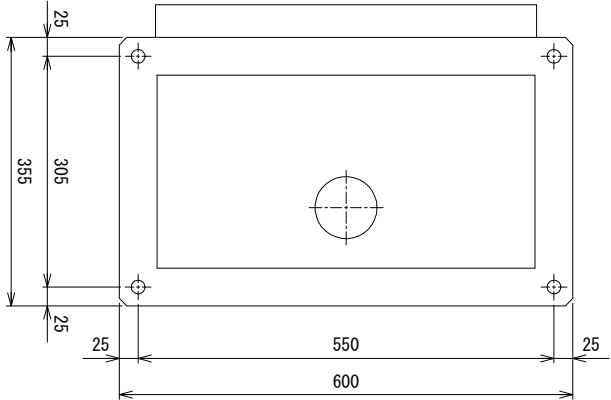
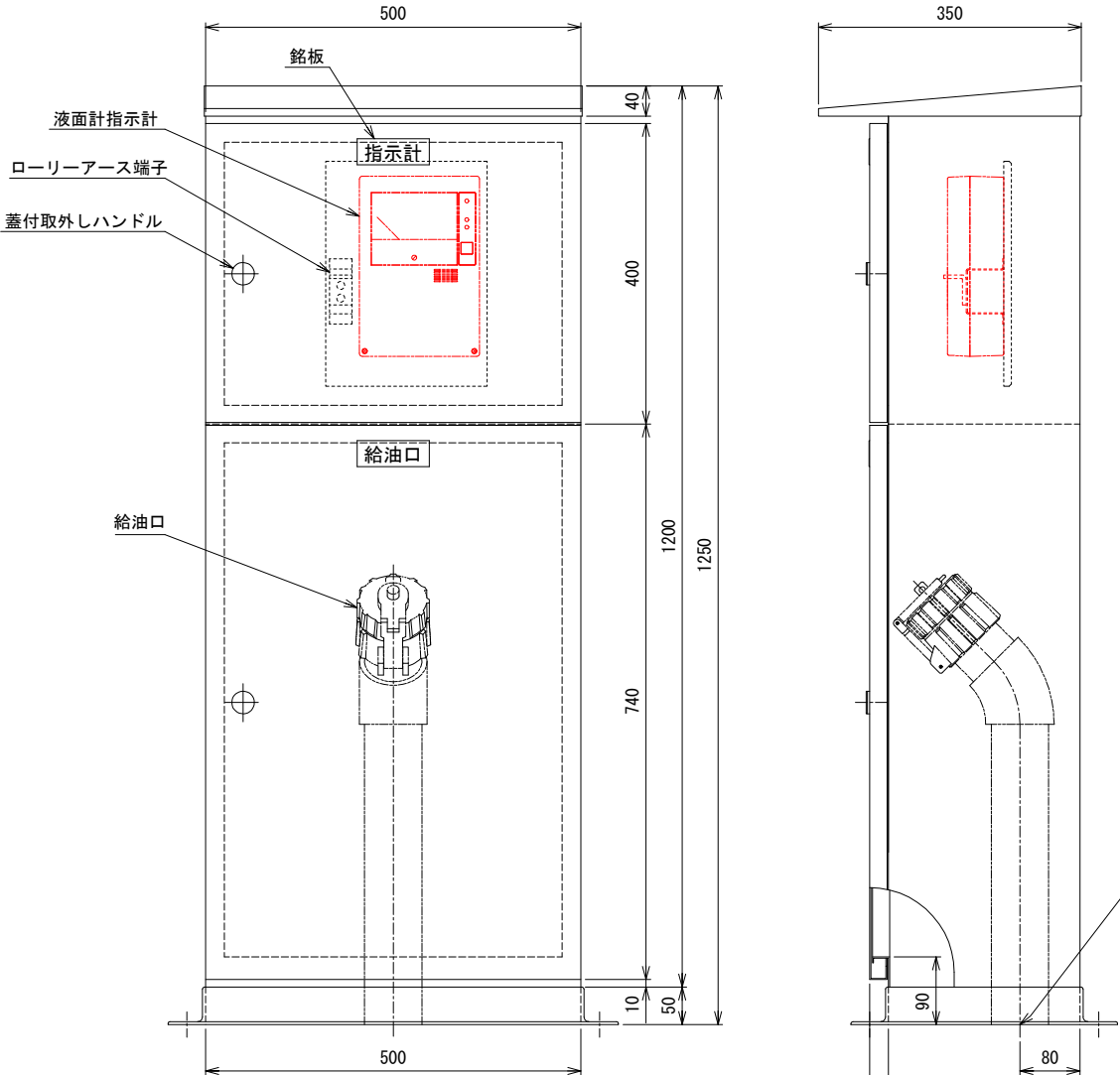
液面計指示計（二次側）

S=1:2



給油口ボックス

S=1:5

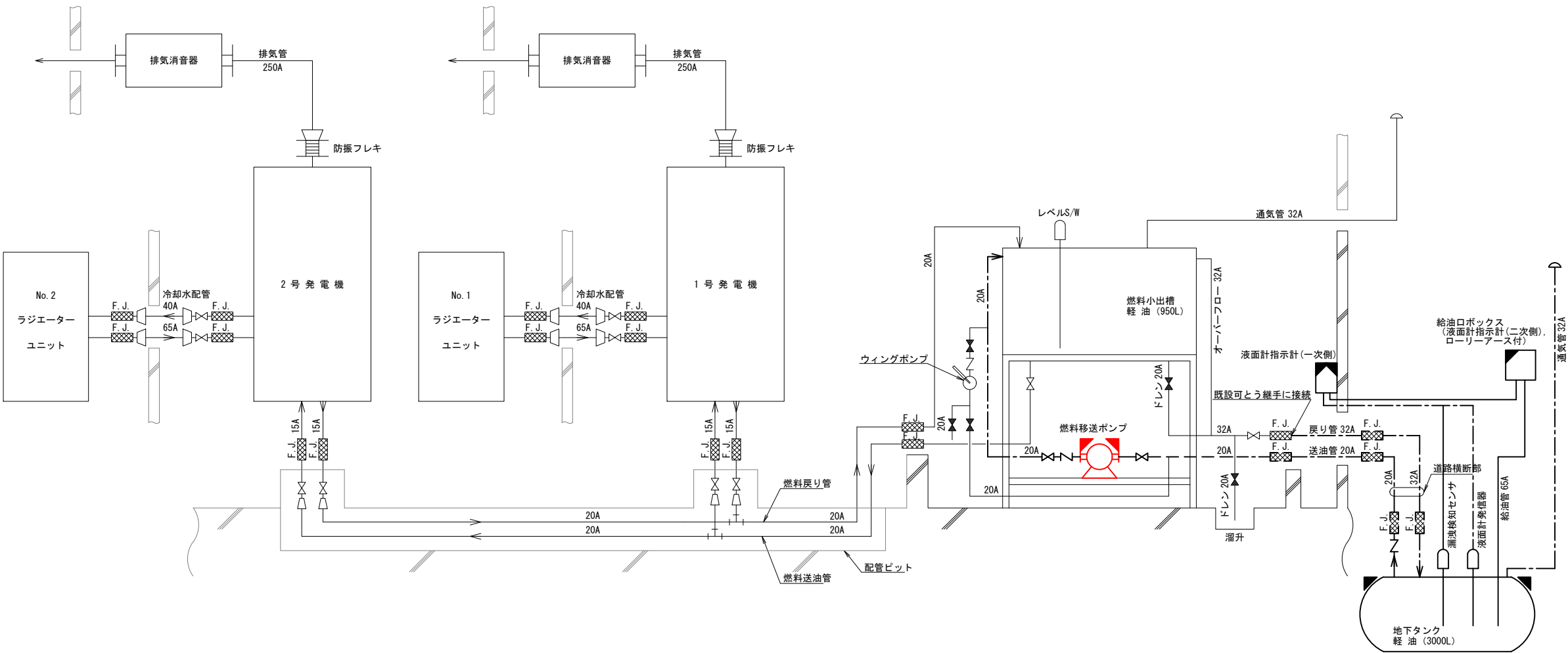


工事名	
名 称	(参考図) 機器外形図
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

燃料配管系統図

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「燃料配管系統図」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



凡 例

	—	: 新設
	- - -	: 更新
	==	: 既設

工事名	
名 称	燃料配管系統図
縮尺:S=縮尺なし	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

(参考図)配管断面図

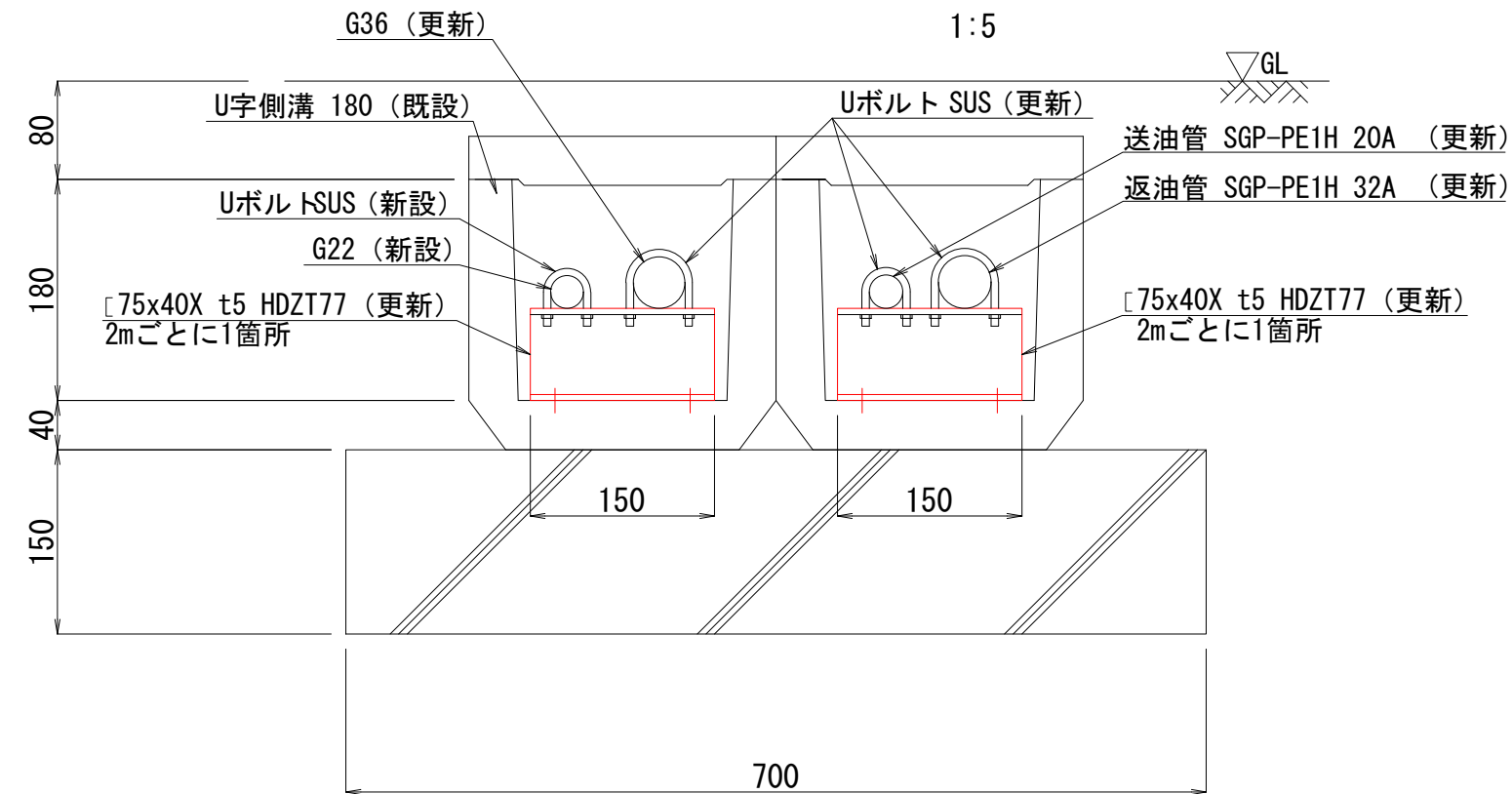
S=図示

＜注 意 事 項＞

1. 適用
この図面は、本工事の「(参考図)配管断面図」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

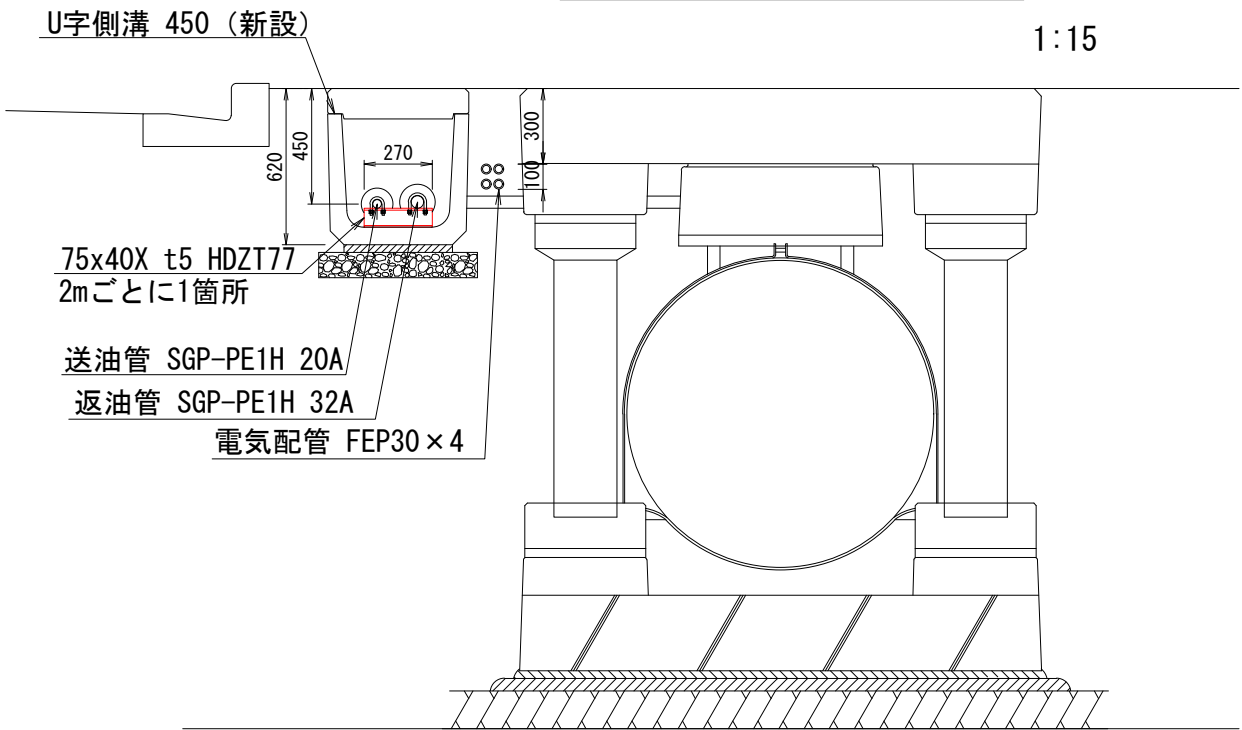
道路横断部配管断面図

1:5



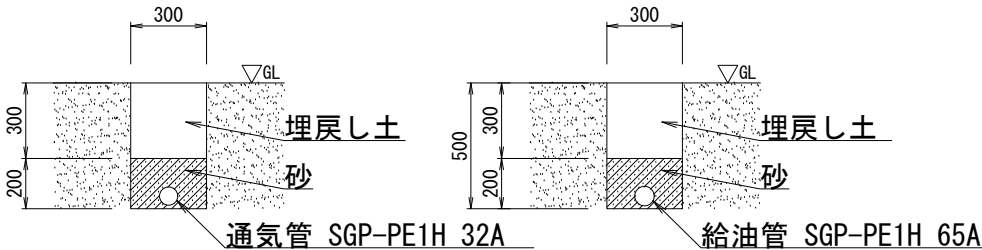
土工部配管断面図 (U字側溝部)

1:15



土工部配管断面図 (埋設部)

1:15



工事名	
名 称 (参考図)配管断面図	
縮尺 S=図示	
登録番号	整理番号

見積り材料一覧表

軽油用地下タンク

給油口ボックス

液面計指示計

燃料移送ポンプ

規格表

【軽油用地下タンク】

名称	規格等	単位	数量	備考
1 軽油用地下タンク	<規格・方式> 直接埋設方式二重殻タンク <構造> ・タンク種類 SF (鋼製強化プラスチック製二重殻) ・容量 3,000L ・油種 軽油 ・構造 SF 二重殻タンク (支柱式プレキャストコンクリート) <設備仕様> ・配管 ①送油管 20A ②返油管 32A ③給油管 65A ④通気管 32A ・付属品 ①マンホール 2 組 ②逆止弁 1 個20A ③除水器 1 組 ④タンク固定バンド 2 組 アンカーボルト共 ⑤敷ゴム 2 組 ⑥漏油検知器 1 台 ⑦液面計発信器 1 台	基	1	

予備発電設備 配置平面図(屋外新設)

1:50

＜ 注 意 事 項 ＞

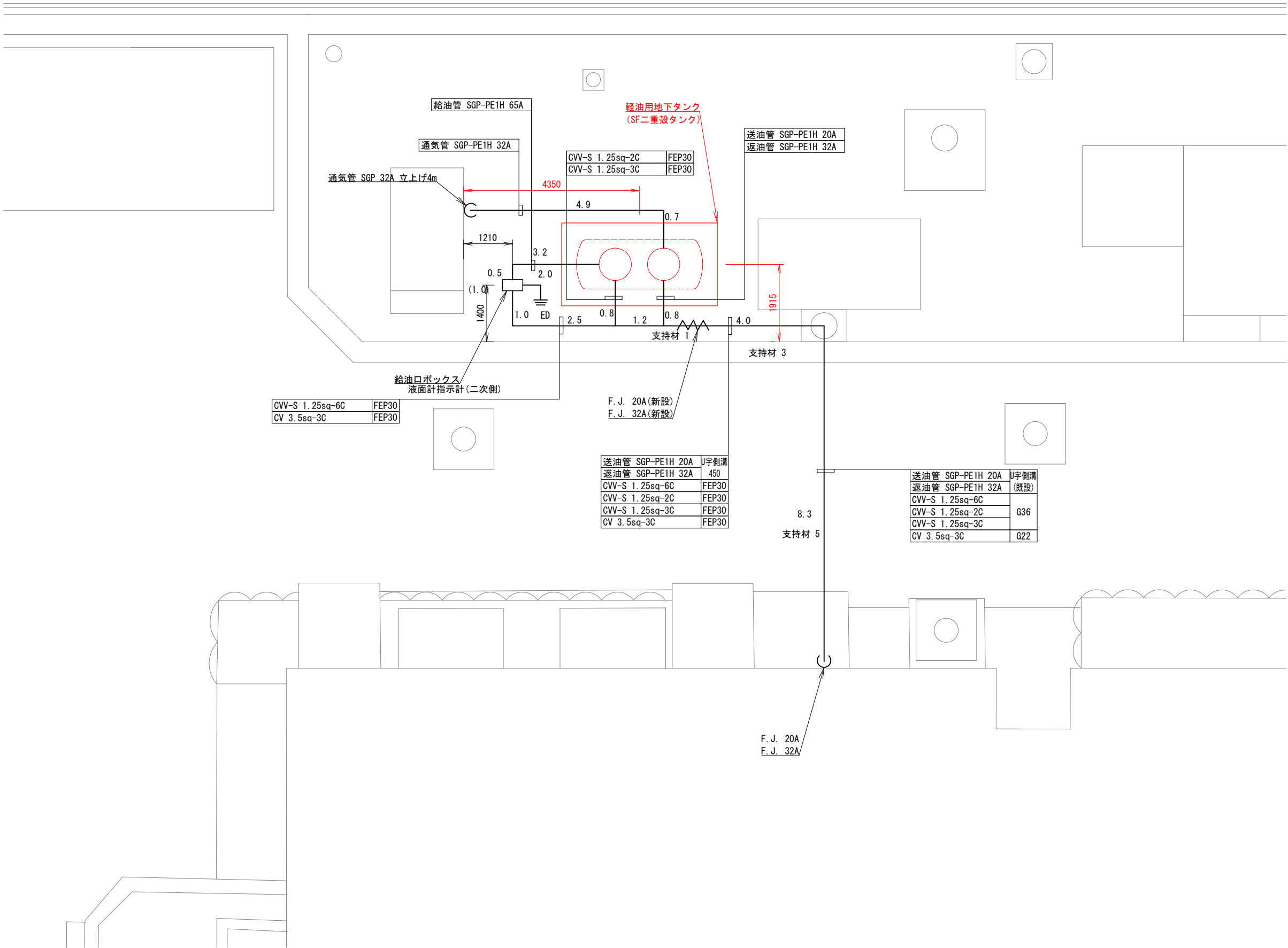
1. 適用
この図面は、本工事の「予備発電設備 配置平面図(屋外新設)」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。
3. 燃料用軽油用地下タンク(軽油)
(1) 既設撤去とし、既設タンクと同じ位置に新設とする。
4. 給油口ボックス
(1) 既設撤去とし、図面に示す位置に新設とする。
5. 電気配線配管の取替
(1) 既設電気線については取替とする。
(2) 既設電線管については取替とする。
(3) 既設配管ルートと同じルートにて配管とする。
(4) 道路横断部の配管については、既設ハンドホール及び既設U字溝(埋設)を使用する。
(5) 軽油用地下タンク取り込み部及び壁貫通部は可とう継手を使用する。
(6) F. Jは、可とう継手10kフランジL=300を示す。
ローリーアースはD種接地、IV8sqとする。
6. 軽油用地下タンク周囲の配管
(1) U字溝450(新設)を使用したピット形式とする。
7. 設備仕様
(1) 軽油用地下タンク
・規格・方式：直接埋設式二重殻タンク
・タンク種類：SF(鋼製強化プラスチック製二重殻)
・油種：軽油
・容量：3000L
・構造：SF 二重殻タンク
(支柱式プレキャストコンクリート)

・配管
① 送油管：20A
② 返油管：32A
③ 給油管：65A
④ 通気管：32A
・付属品
① マンホール：2 組
② 逆止弁：1 個20A
③ 除水器：1 組
④ タンク固定バンド：2 組 アンカーボルト共
⑤ 敷ゴム：2 組
⑥ 漏油検知器：1 台
⑦ 液面計発信器：1 台

(2) 給油口ボックス
・筐体材質：ステンレス
・口径：65A
・付属品：液面計指示計 二次側
ローリーアース

(3) 液面計指示計
・容量表示メータ：針式アナログメータ
・警報ランプ：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・外部接点：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・形式：壁掛け形

(4) 燃料移送ポンプ
・形式：歯車式
・口径：20mm
・吐出量：35L/min 程度
・電動機：0.4kW 3φ 210V 60Hz

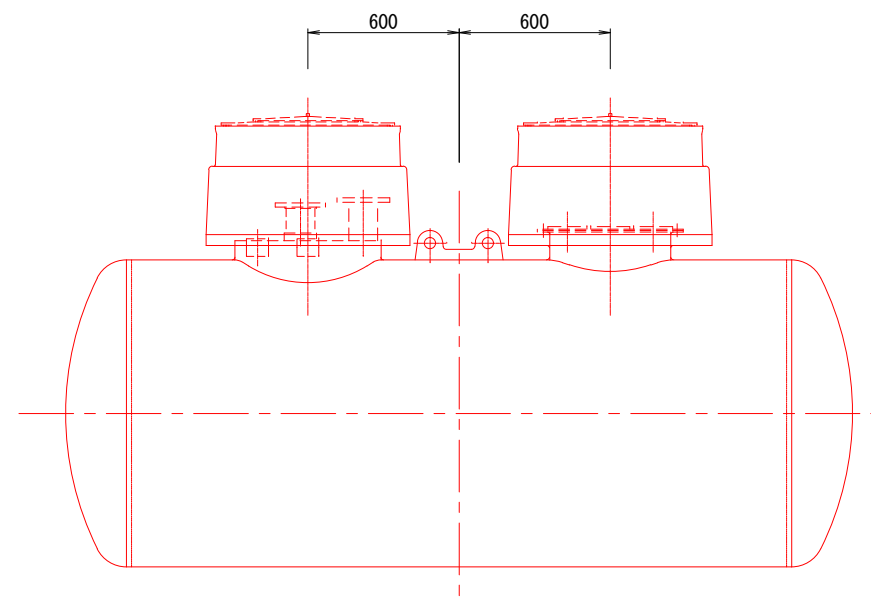
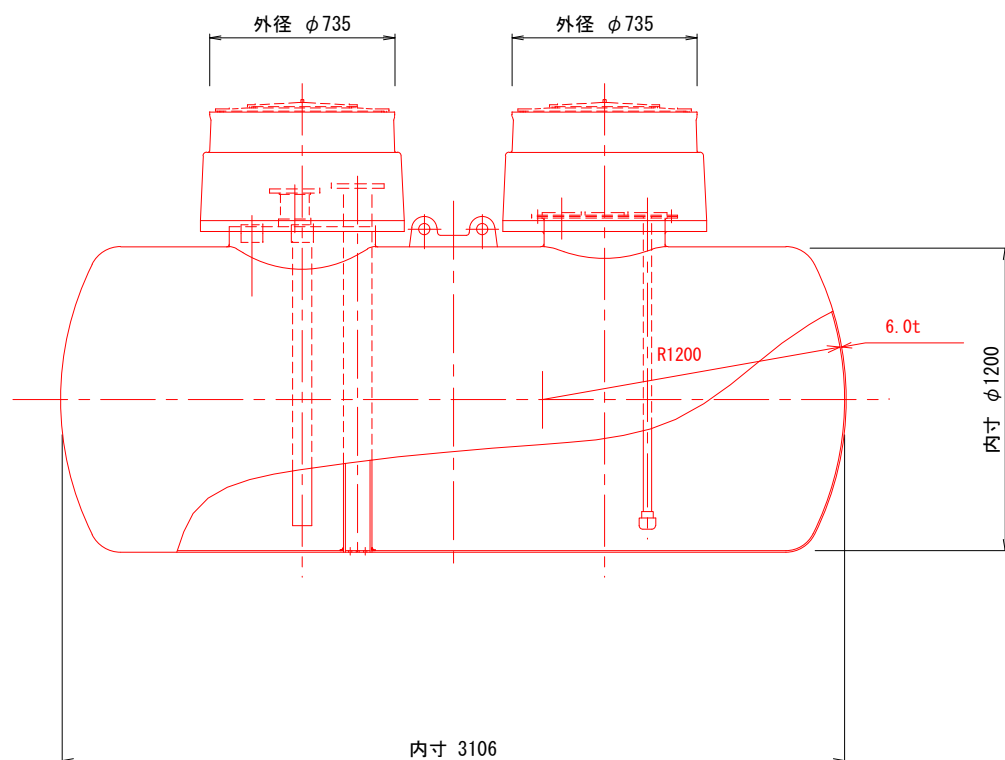
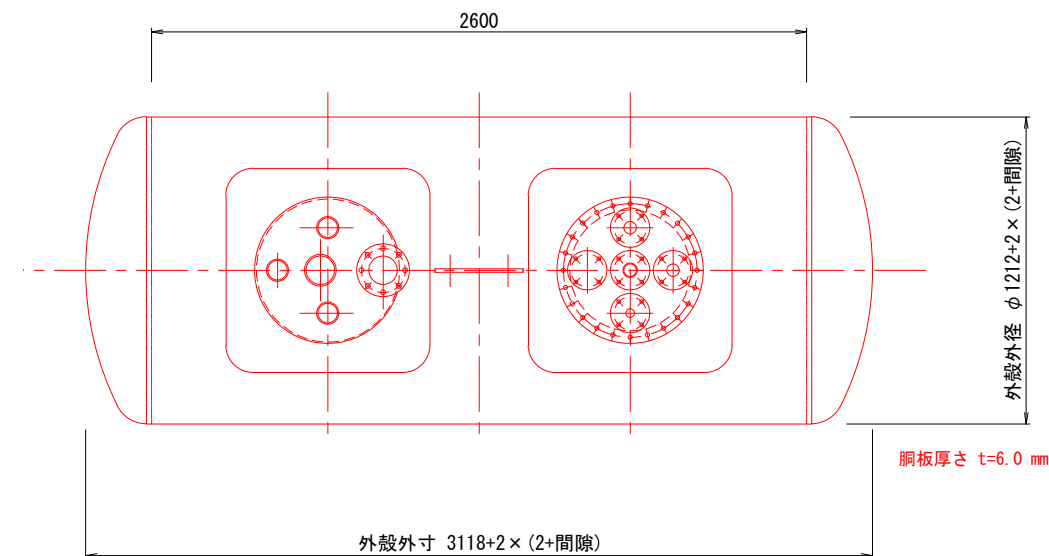
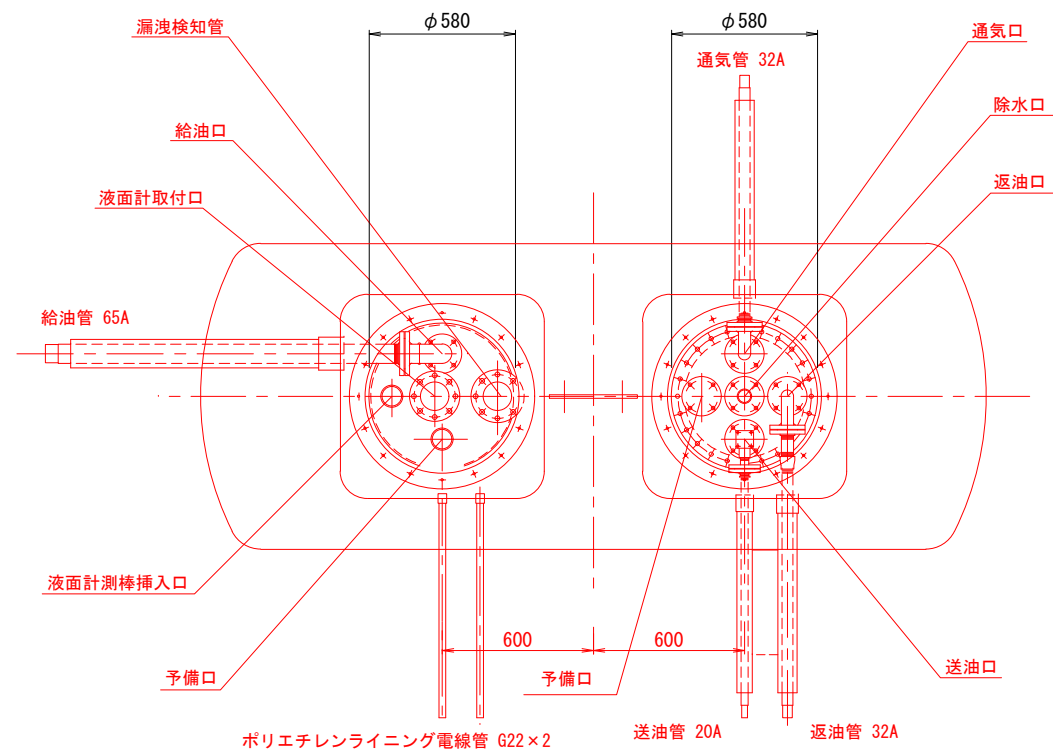


工事名	
名 称	予備発電設備 配置平面図(屋外新設)
縮尺：S=1:50	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

(参考図) 機器外形図 (1/2)

＜ 注 意 事 項 ＞

- 適用
この図面は、本工事の「(参考図) 機器外形図 (1/2)」に適用する。
- 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



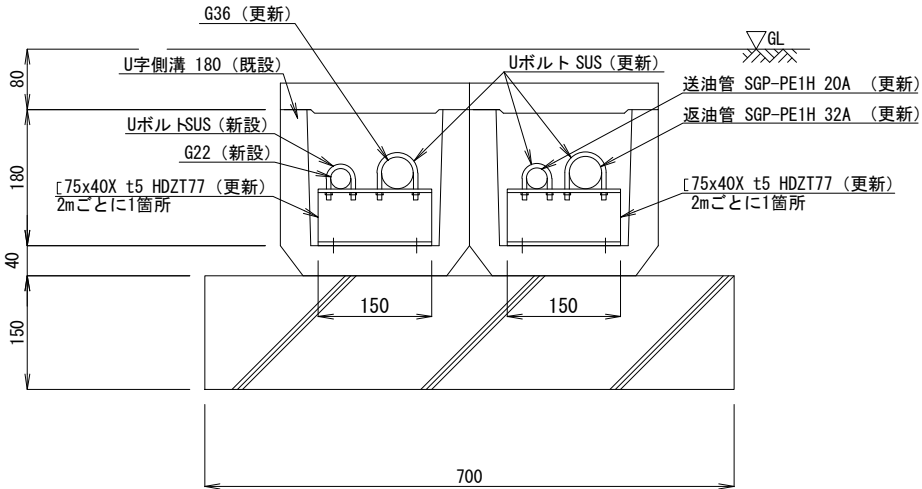
工事名	
名 称	(参考図) 機器外形図 (1/2)
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

(参考図)配管断面図

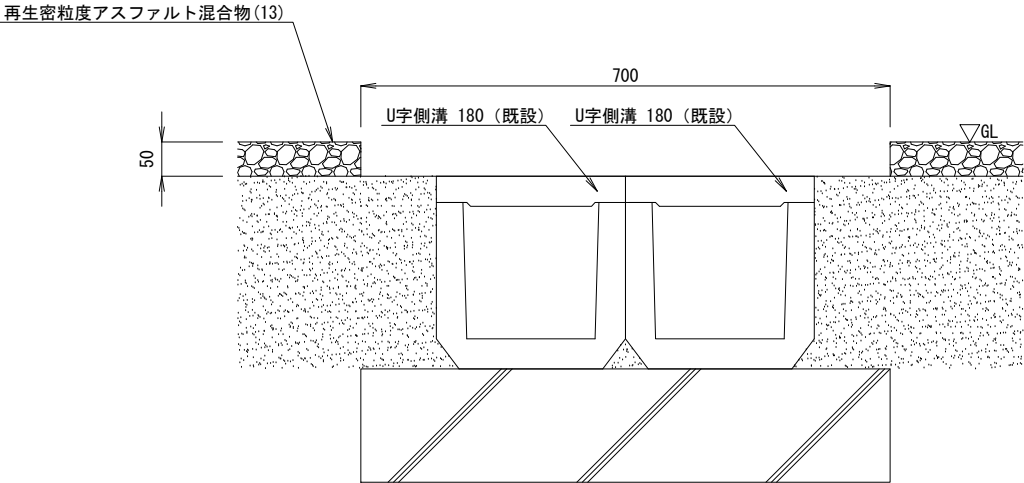
＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「(参考図)配管断面図」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

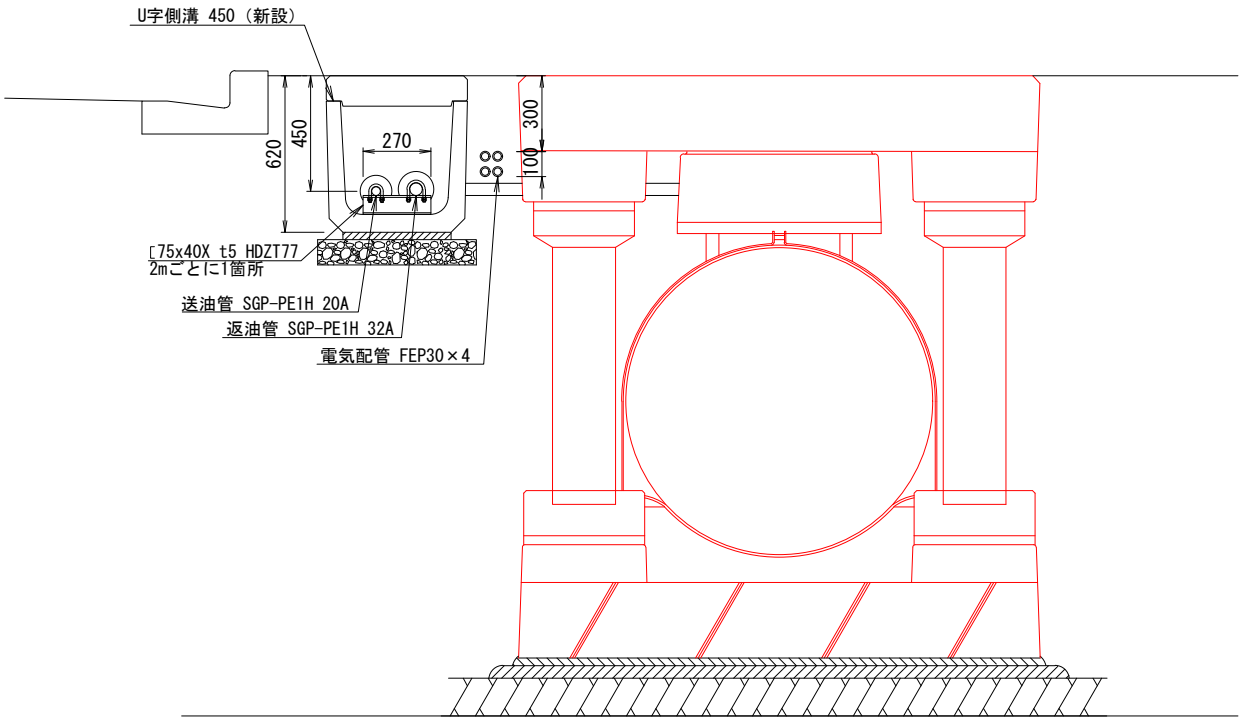
道路横断部配管断面図 1:10



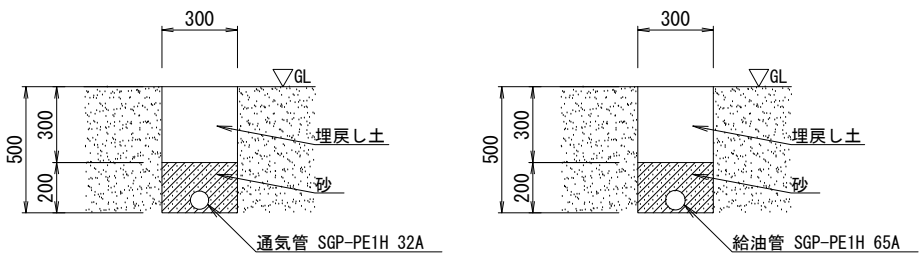
道路横断部掘削断面図 1:10



土工部配管断面図 (U字側溝部) 1:30



土工部配管断面図 (埋設部) 1:30



工事名	
名称 (参考図)配管断面図	
縮尺:S=図示	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

規格表

【給油口ボックス】

名称	規格等	単位	数量	備考
1 給油口ボックス	<材質> ステンレス	面	1	
	<設備仕様> ・口径 65A ・付属品 液面計指示計(二次側) ローリーアース			

予備発電設備 配置平面図(屋外新設)

1:50

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「予備発電設備 配置平面図(屋外新設)」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。
3. 燃料用軽油用地下タンク(軽油)
(1) 既設撤去とし、既設タンクと同じ位置に新設とする。
4. 給油口ボックス
(1) 既設撤去とし、図面に示す位置に新設とする。
5. 電気配線配管の取替
(1) 既設電気線については取替とする。
(2) 既設電線管については取替とする。
(3) 既設配管ルートと同じルートにて配管とする。
(4) 道路横断部の配管については、既設ハンドホール及び既設U字溝(埋設)を使用する。
(5) 軽油用地下タンク取り込み部及び壁貫通部は可とう継手を使用する。
(6) F、Jは、可とう継手10kフランジL=300を示す。
ローリーアースはD種接地、IV8sqとする。
6. 軽油用地下タンク周囲の配管
(1) U字溝450(新設)を使用したピット形式とする。
7. 設備仕様
(1) 軽油用地下タンク
・規格・方式：直接埋設式二重殻タンク
・タンク種類：SF(鋼製強化プラスチック製二重殻)
・油種：軽油
・容量：3000L
・構造：SF 二重殻タンク
(支柱式プレキャストコンクリート)

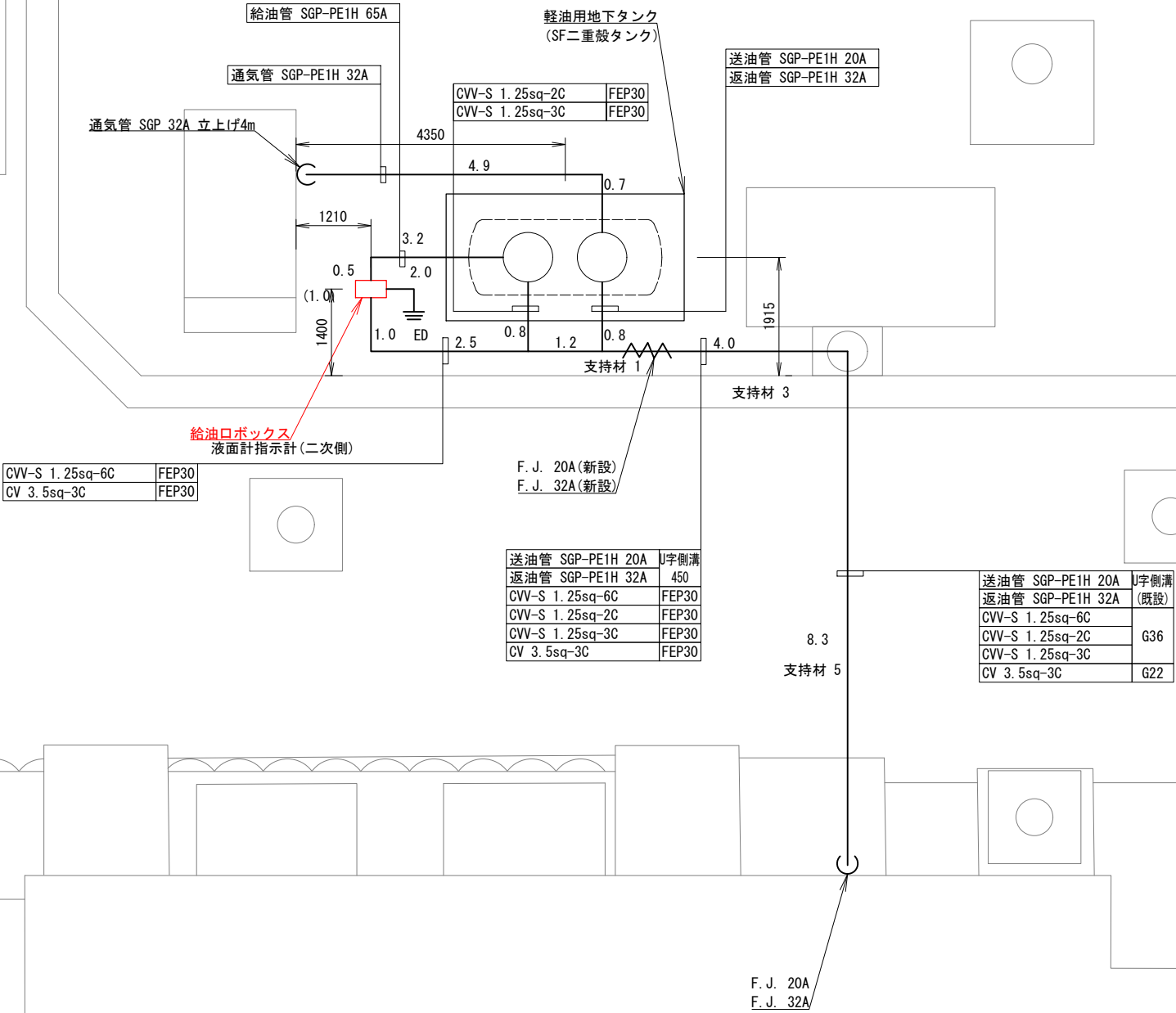
・配管
①送油管：20A
②返油管：32A
③給油管：65A
④通気管：32A

・付属品
①マンホール：2 組
②逆止弁：1 個20A
③除水器：1 組
④タンク固定バンド：2 組 アンカーボルト共
⑤敷ゴム：2 組
⑥漏油検知器：1 台
⑦液面計発信器：1 台

(2) 給油 ボックス
・筐体材質：ステンレス
・径：65A
・付属品：液面計指示計 二次側
ローリーアース

(3) 液面計指示計
・容量表示メータ：針式アナログメータ
・警報ランプ：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・外部接点：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・形式：壁掛け形

(4) 燃料移送ポンプ
・形式：歯車式
・口径：20mm
・吐出量：35L/min 程度
・電動機：0.4kW 3φ 210V 60Hz

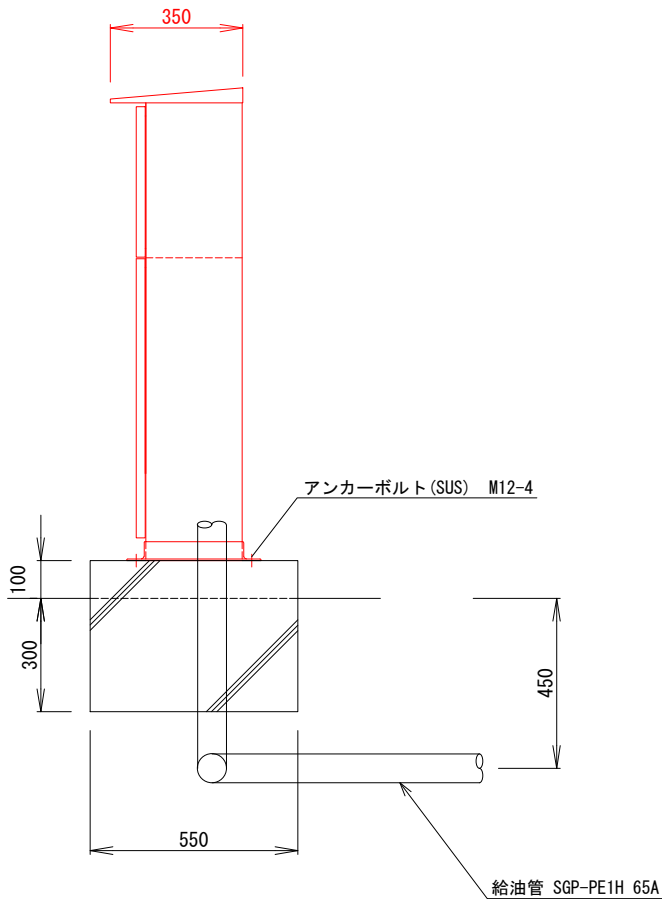
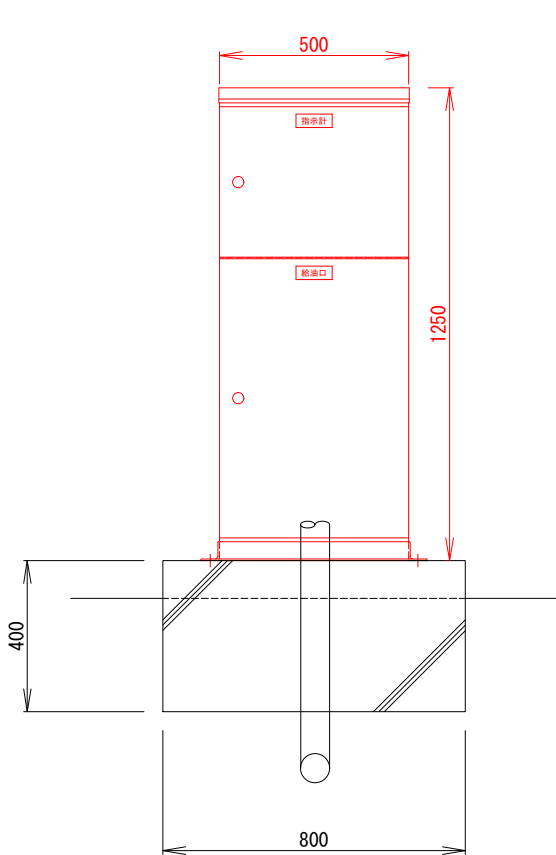


(参考図) 機器据付図 (2/2)

1:10

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「(参考図) 機器据付図 (2/2)」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



※基礎の詳細は「給油口ボックス基礎図 (参考図)」参照

工事名	
名 称 (参考図) 機器据付図 (2/2) 縮尺 S=1:10	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

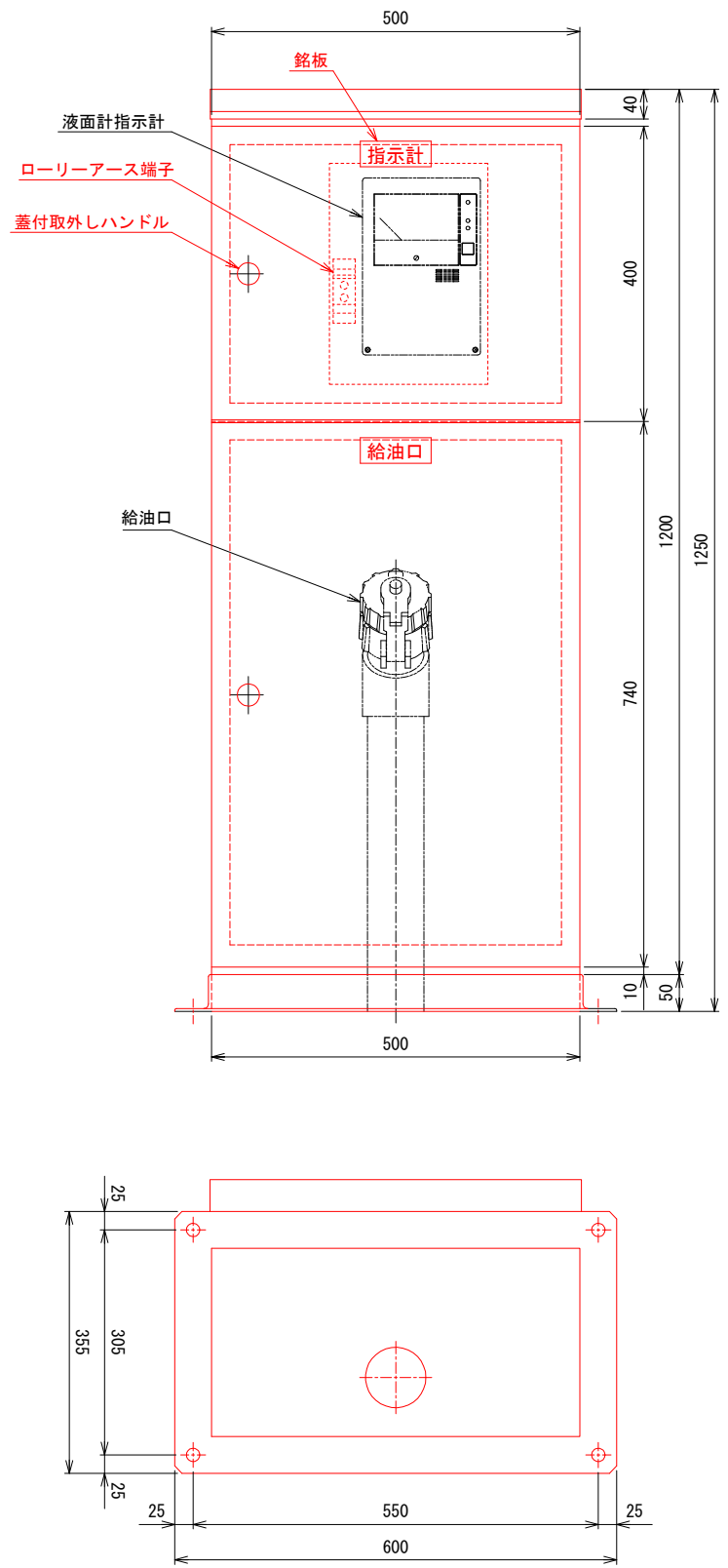
(参考図) 機器外形図 (2/2)

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「(参考図) 機器外形図 (2/2)」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

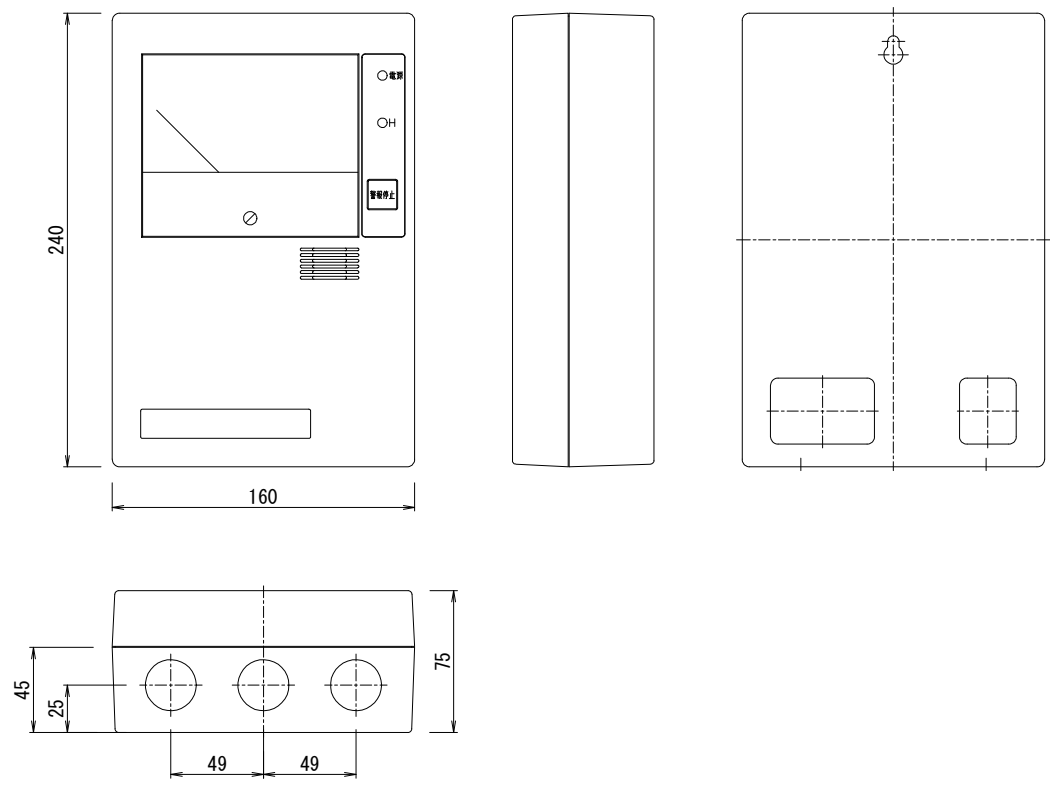
給油口ボックス

S=1:5



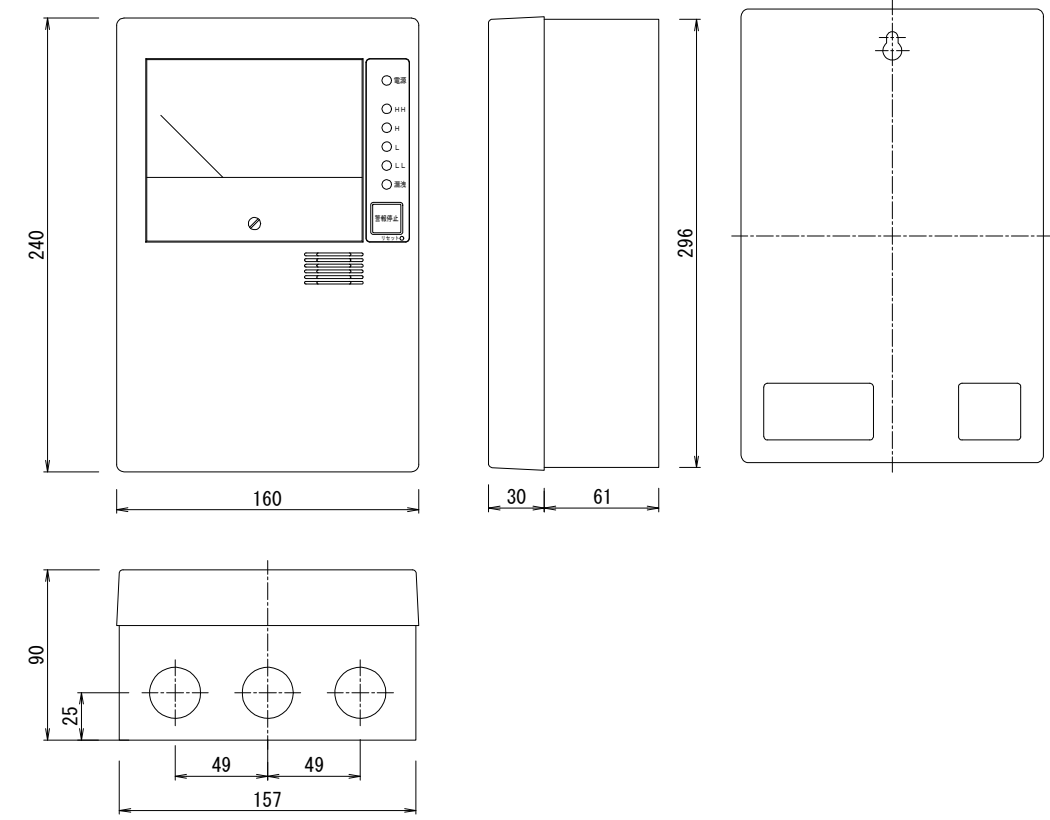
液面計指示計 (一次側)

S=1:2



液面計指示計 (二次側)

S=1:2



工事名	
名 称 (参考図) 機器外形図 (2/2)	
縮尺: S=図示	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

規格表

【液面計指示計】

名称	規格	単位	数量	備考
1 液面計指示計	<設備仕様> ・形式 壁掛け形 ・容量表示メータ 針式アナログメータ ・警報ランプ 下下限、下限、上限、上上限、漏油 ・外部接点 下下限、下限、上限、上上限、漏油	面	1	

予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去) S=1:25

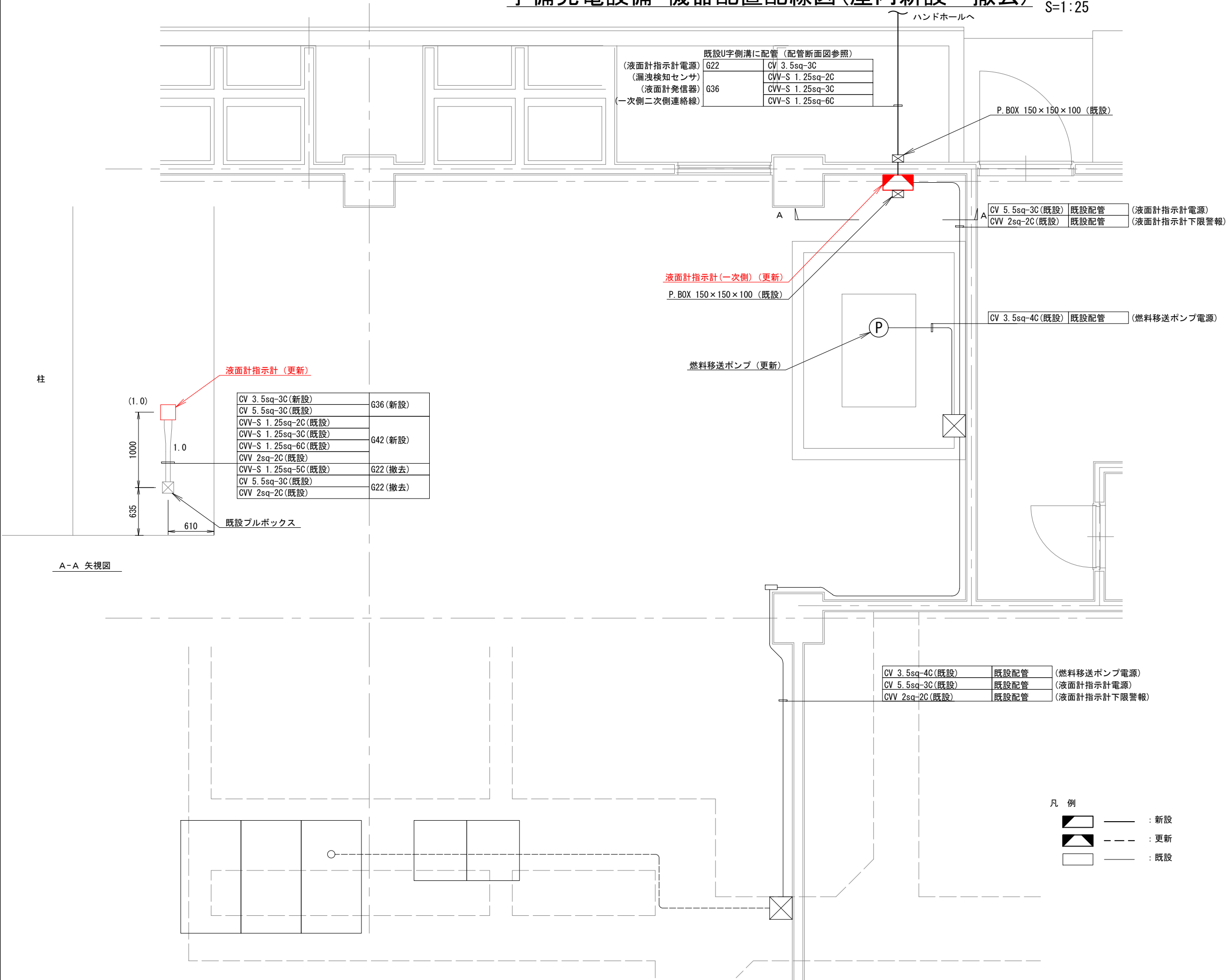
＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)」に適用する。

2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

3. 設備仕様
(3)液面計指示計
・容量表示メータ：針式アナログメータ
・警報ランプ：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・外部接点：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・形式：壁掛け形

(4)燃料移送ポンプ
・形式：歯車式
・口径：20mm
・吐出量：35L/min 程度
・電動機：0.4kW 3φ 210V 60Hz



工事名	
名 称 予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)	
縮尺 : S=1:25	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

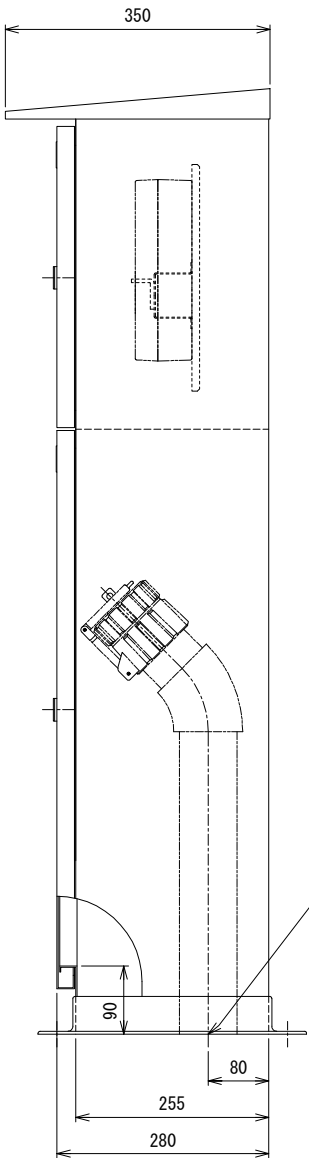
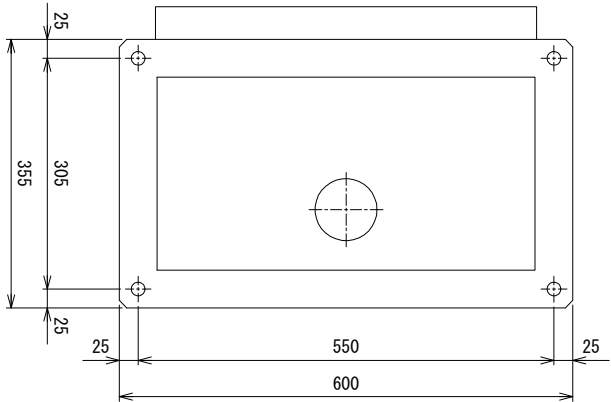
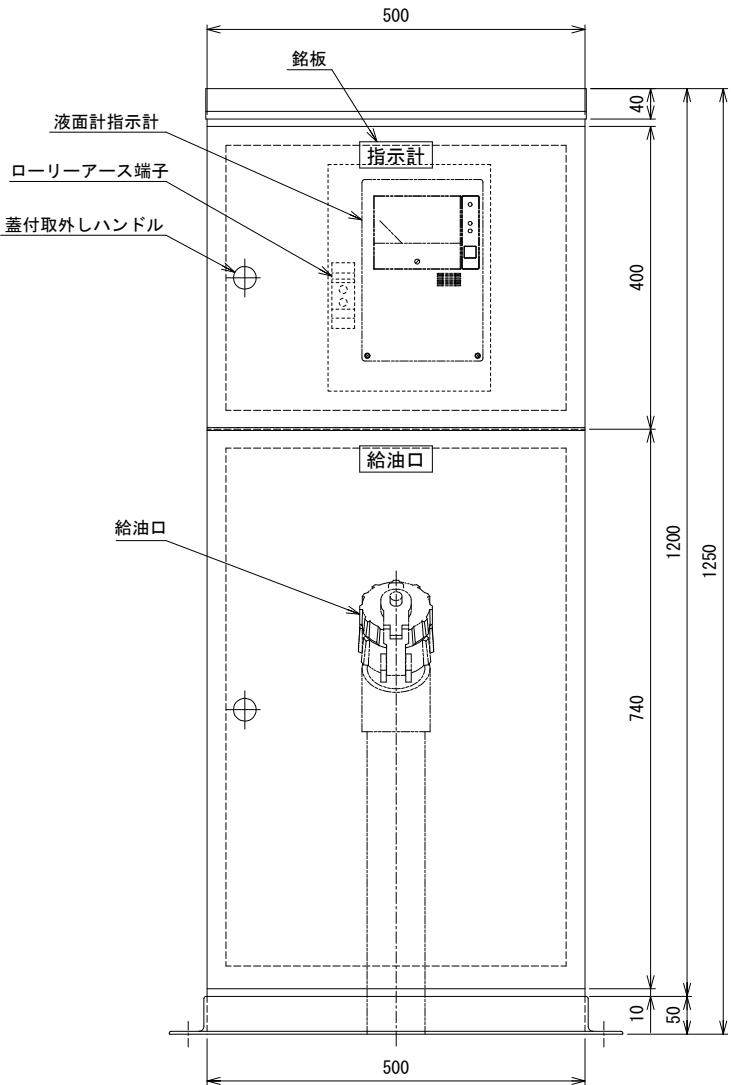
(参考図) 機器外形図 (2/2)

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「(参考図) 機器外形図 (2/2)」に適用する。
2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

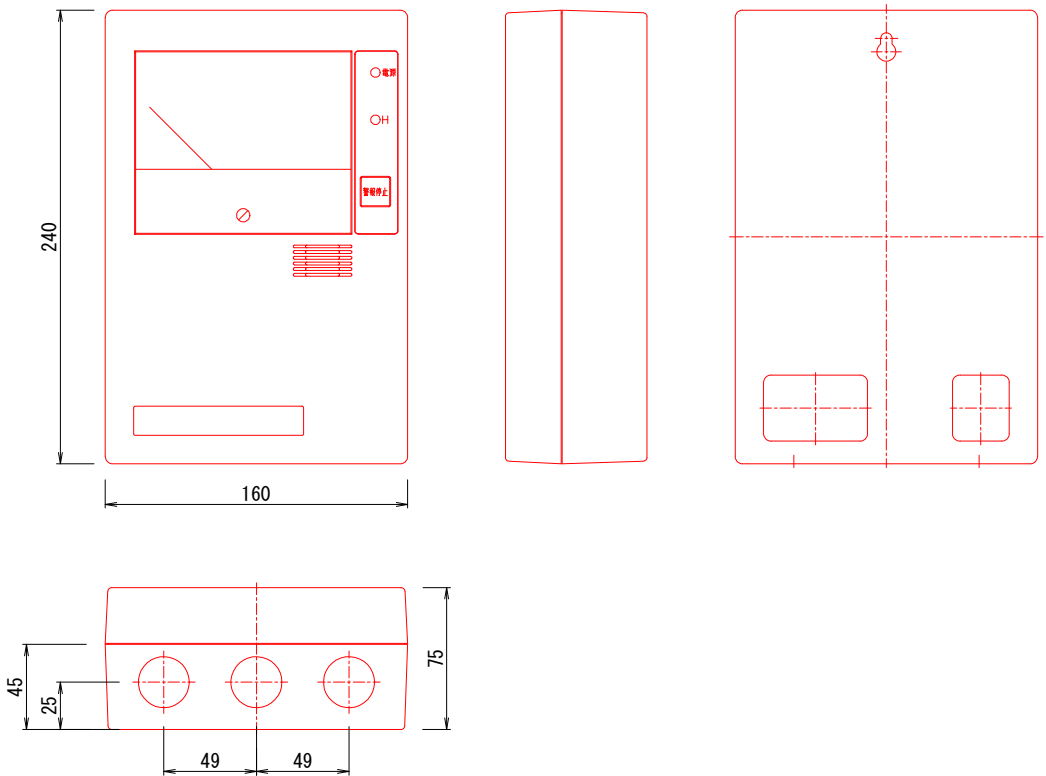
給油口ボックス

S=1:5



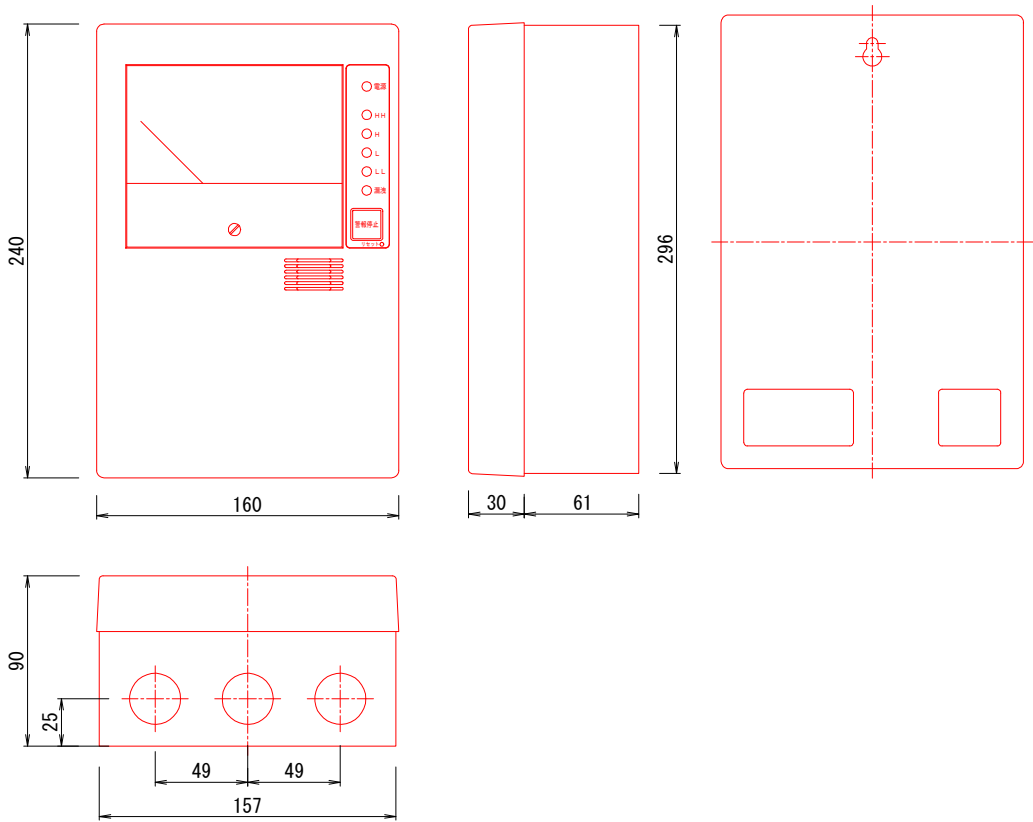
液面計指示計 (一次側)

S=1:2



液面計指示計 (二次側)

S=1:2



工事名	
名 称 (参考図) 機器外形図 (2/2)	
縮尺: S=図示	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

規格表

【燃料移送ポンプ】

名称	規格	単位	数量	備考
1 燃料移送ポンプ	<設備仕様> ・形式 歯車式 ・口径 20mm ・吐出量 35L/min 程度 ・電動機 0.4kW 3φ 210V 60Hz	台	1	

予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去) S=1:25

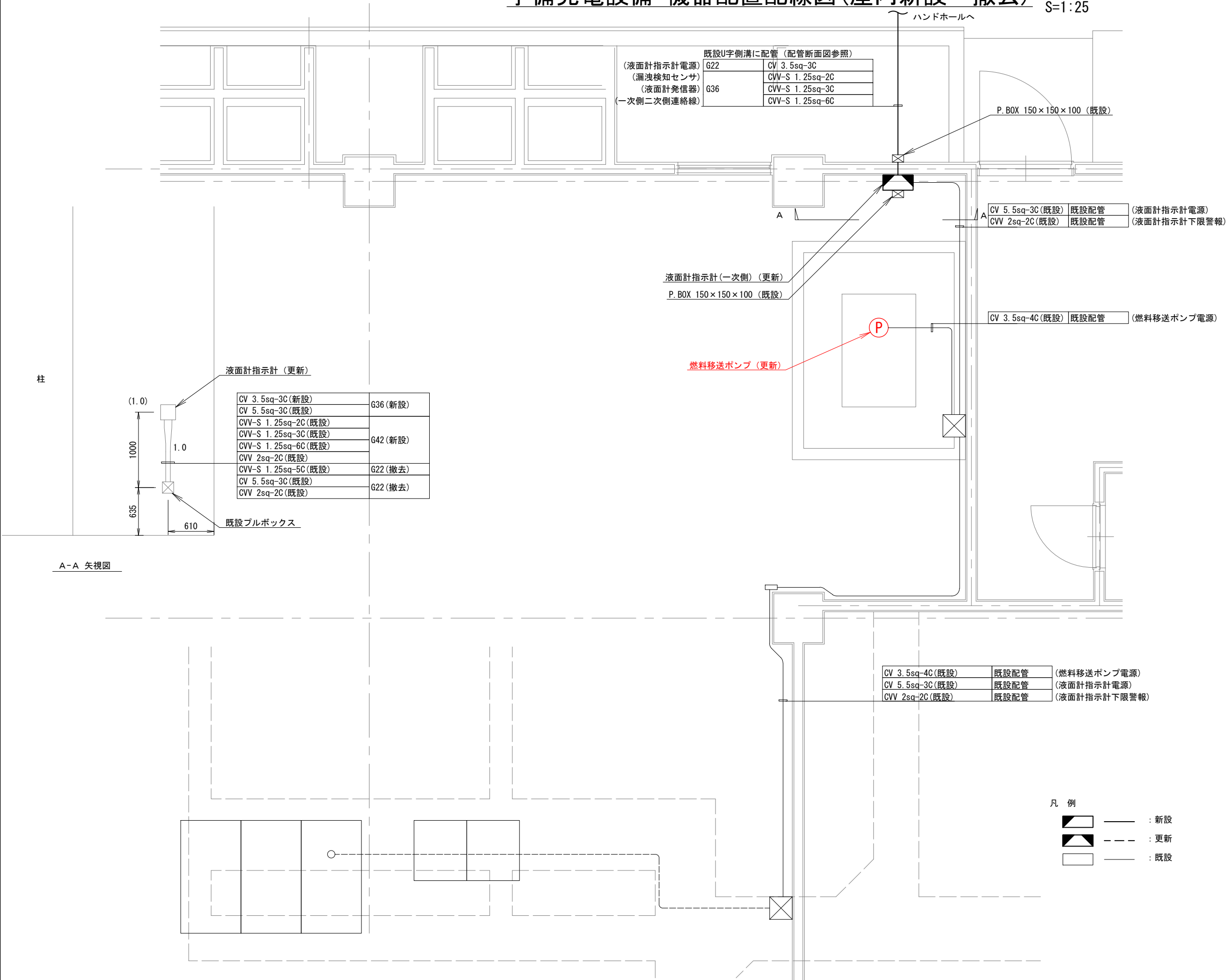
＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
この図面は、本工事の「予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)」に適用する。

2. 単位
構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。

3. 設備仕様
(3)液面計指示計
・容量表示メータ：針式アナログメータ
・警報ランプ：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・外部接点：下下限、下限、上限、上上限、漏油
・形式：壁掛け形

(4)燃料移送ポンプ
・形式：歯車式
・口径：20mm
・吐出量：35L/min 程度
・電動機：0.4kW 3φ 210V 60Hz



凡 例

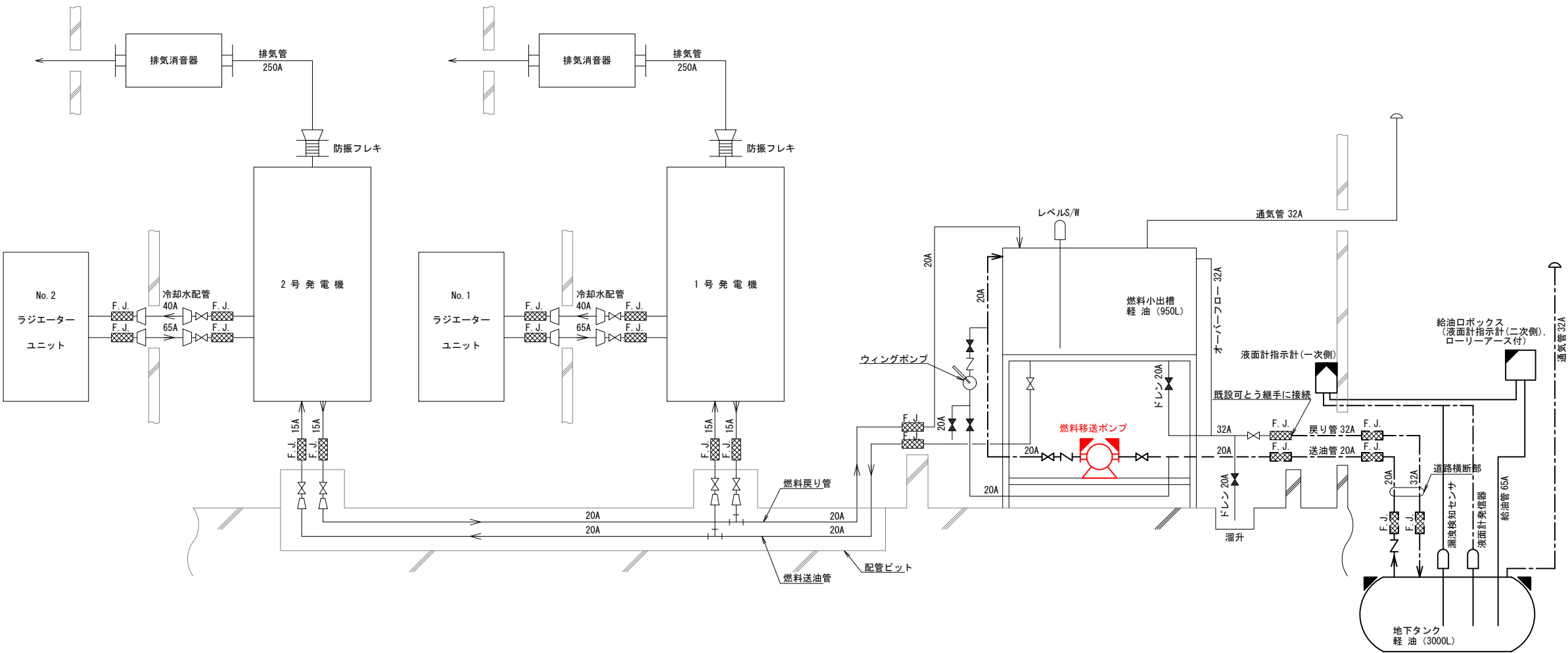
	—	：新設
	- - -	：更新
	—	：既設

工事名	
名 称 予備発電設備 機器配置配線図(屋内新設・撤去)	
縮尺：S=1:25	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	

燃料配管系統図

＜ 注 意 事 項 ＞

1. 適用
- この図面は、本工事の「燃料配管系統図」に適用する。
2. 単位
- 構造寸法は、特に示さない限りmm単位で示す。



- 凡 例
- : 新設
- : 更新
- : 既設

工事名	
名 称	燃料配管系統図
縮尺:S=縮尺なし	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 木曽川用水総合管理所	